

令和4年度 甲州市  
高齢者の暮らしと介護についての  
アンケート調査報告書

(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査／在宅介護実態調査)

令和5年3月

甲州市



# 目次

I 調査概要	1
II 調査結果（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）	3
調査票の回答者	4
1. あなたのご家族や生活状況について	4
(1) 家族構成	4
(2) 普通の生活の中でどなたかの介護・介助が必要か	5
(3) 現在の暮らしの経済的状況	5
2. からだを動かすことについて	6
(4) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか	6
(5) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか	6
(6) 15分位続けて歩いているか	7
(7) 過去1年間に転んだ経験	7
(8) 転倒に対する不安	8
(9) 外出の頻度	8
(10) 昨年と比べ外出の回数は減っているか	9
3. 食べることについて	10
(11) 身長・体重	10
(12) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	11
(13) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	11
(14) お茶や汁物等でむせることがあるか	12
(15) 口の渇きが気になるか	12
(16) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているか	13
(17) 歯の数と入れ歯の利用状況	13
(18) 誰かと食事をともにする機会	14
4. 毎日の生活について	15
(19) 物忘れが多いと感じるか	15
(20) 自分で電話番号を調べてかけているか	15
(21) 今日が何月何日かわからない時があるか	16
(22) バスや電車、自家用車を使って1人で外出しているか	16
(23) 自分で食品・日用品の買物をしているか	17
(24) 自分で食事の用意をしているか	17
(25) 自分で請求書の支払いをしているか	18
(26) 自分で預貯金の出し入れをしているか	18
(27) 生きがいはあるか	19
5. 地域での活動について	20
(28) 会・グループ等への参加頻度	20

(29)	参加していない理由はどれか	21
(30)	地域住民の有志による活動に参加者として参加したいか	22
(31)	地域住民の有志による活動に企画・運営として参加したいか	22
<b>6.</b>	<b>介護予防について</b>	23
(32)	市介護予防教室等の認知	23
(33)	寝たきりや要介護状態を予防するために必要なこと	25
(34)	介護予防事業に参加するために必要な条件	26
<b>7.</b>	<b>「たすけあい」について</b>	27
(35)	心配事や愚痴を聞いてくれる人	27
(36)	心配事や愚痴を聞いてあげる人	28
(37)	看病や世話をしてくれる人	29
(38)	看病や世話をしてあげる人	30
(39)	友人・知人と会う頻度	31
(40)	友人・知人との関係	31
(41)	高齢者のために地域で協力できること	32
<b>8.</b>	<b>健康について</b>	33
(42)	健康状態	33
(43)	現在の幸せ度	34
(44)	気分が沈んだりすることがあったか	35
(45)	物事に興味がわかないなどがあったか	35
(46)	喫煙の頻度	36
(47)	治療中、または後遺症のある病気	37
(48)	薬を飲んでいるか	38
(49)	何の薬を飲んでいるか	38
(50)	どこで介護を受けたいか	39
(51)	最期をどこで迎えることを望むか	39
<b>9.</b>	<b>認知症にかかる相談窓口の把握について</b>	40
(52)	認知症の症状がある又は家族に症状のある人がいるか	40
(53)	認知症になった際について考えたことはあるか	40
(54)	どのようなことを考えたか	41
(55)	考えたことがない理由	41
(56)	認知症になっても安心して暮らしていけるための充実	42
(57)	認知症に関する相談窓口を知っているか	43
<b>III</b>	<b>調査結果（在宅介護実態調査）</b>	45
	調査票の回答者	46
<b>1.</b>	<b>ご本人さま自身のことについて</b>	47
(1)	世帯類型	47
(2)	家族からの介護を受けているか	47
(3)	主な介護者	48

(4) 介護者の性別	48
(5) 介護者の年齢	49
(6) 介護者が行っている介護	50
(7) 介護を理由に仕事を辞めた家族の有無	51
<b>2. 介護保険サービスの利用について</b>	52
(8) 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス	52
(9) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	53
(10) 施設等への入所・入居の検討状況	54
(11) 最期をどこで迎えることを望むか	54
(12) 現在抱えている傷病	55
(13) 訪問診療を利用しているか	56
(14) 訪問歯科診療を利用しているか	56
<b>3. 介護保険サービスについて</b>	57
(15) 介護保険サービスの利用状況	57
(16) 介護保険サービスの利用状況	58
(17) 介護保険サービスを利用していない理由	59
<b>4. 主な介護者の方について</b>	60
(18) 主な介護者の勤務形態	60
(19) 介護を理由とする就業状況の変化	61
(20) 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援	62
(21) 今後も働きながら介護を続けていけるか	63
(22) 現在の生活を継続していく上で介護者が不安に感じる介護	64
<b>5. 災害などの緊急事態の対応について</b>	65
(23) 緊急時ひとりで避難場所まで避難できると思うか	65
(24) 避難場所まで一緒に避難してくれる人	66
(25) 手助けが必要な人の情報を地域で共有することについて	66



# I 調查概要





## 1 調査の目的

本調査は、介護保険制度等をめぐる今日の環境変化の把握とともに、次期甲州市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定に向けた基礎資料とするため実施しました。

## 2 調査の設計

	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査地域	甲州市内全域	
調査対象	65歳以上の方	要介護認定を受けている方
調査方法	郵送配布・郵送回収	郵送配布・郵送回収 調査員による聞き取り
標本数	1,294人	588人（うち郵送480人、聞き取り108人）
抽出方法	無作為抽出	要介護認定者から無作為抽出

## 3 回収状況

	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
配布数	1,294	588
有効回収数 <sup>※</sup>	902	430
有効回収率	69.7%	73.1%

※有効回収数とは、調査票に全く記入の無い白票や、調査に同意されなかった方などを除いた数です。

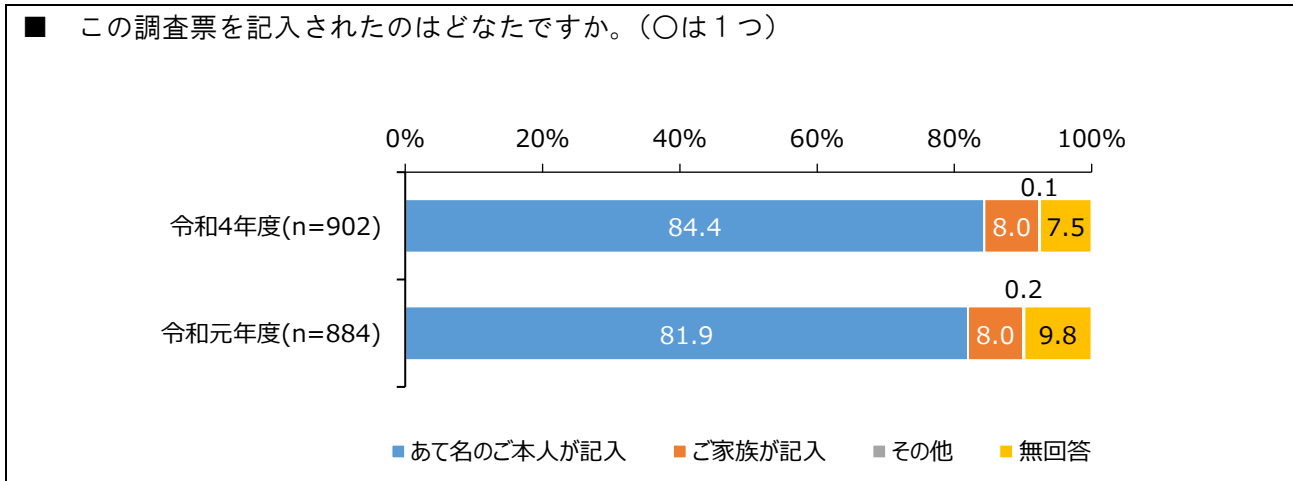
## 4 報告書を見る際の注意事項

- ・比率はすべて百分比であらわし、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、百分比の合計が100%にならないことがあります。
- ・基数となるべき調査数は、nと表示しており、回答比率はこれを100%として算出しています。
- ・複数の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがあります。



## **II 調査結果（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）**

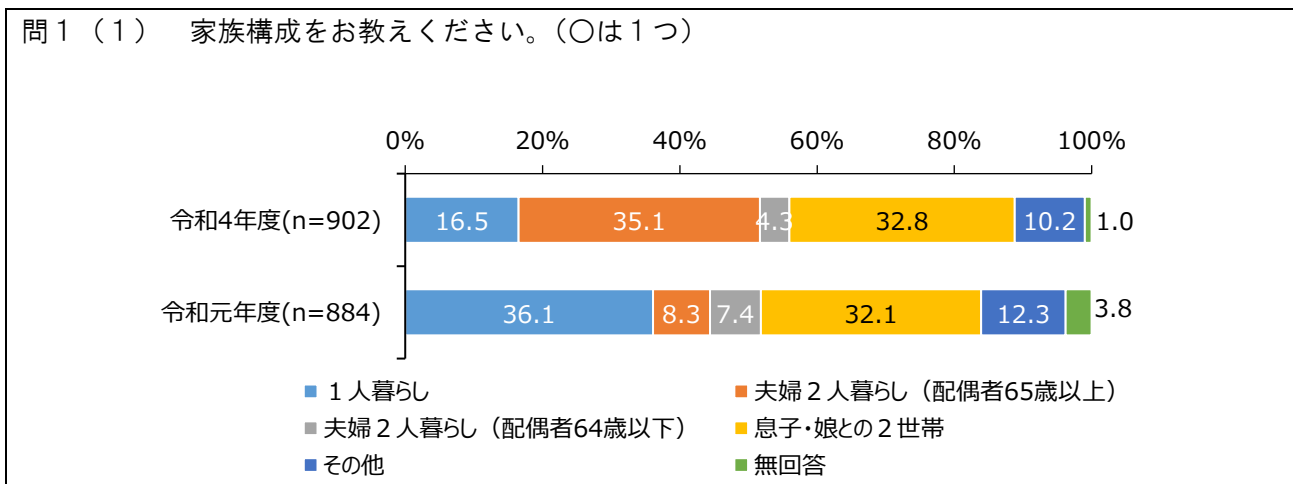
## 調査票の回答者



調査票の回答者では、「あて名のご本人が記入」が84.4%で最も多く、以下「ご家族が記入」が8.0%、「その他」が0.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

# 1. あなたのご家族や生活状況について

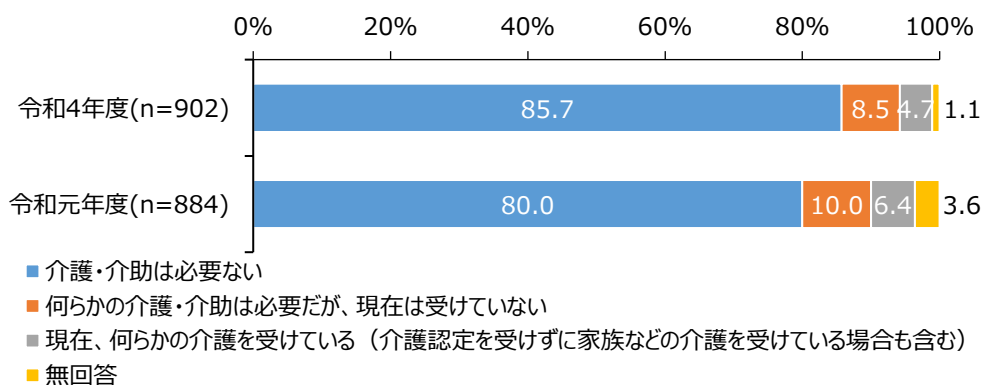
## (1) 家族構成



家族構成では、「夫婦暮らし(配偶者65歳以上)」が35.1%で最も多く、以下「息子・娘との2世帯」が32.8%、「1人暮らし」が16.5%、「その他」が10.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が4.3%となっています。前回調査と比較すると、「夫婦暮らし(配偶者65歳以上)」が26.8ポイント増加した一方、「1人暮らし」が19.6ポイント減少しています。

## (2) 普段の生活の中でどなたかの介護・介助が必要か

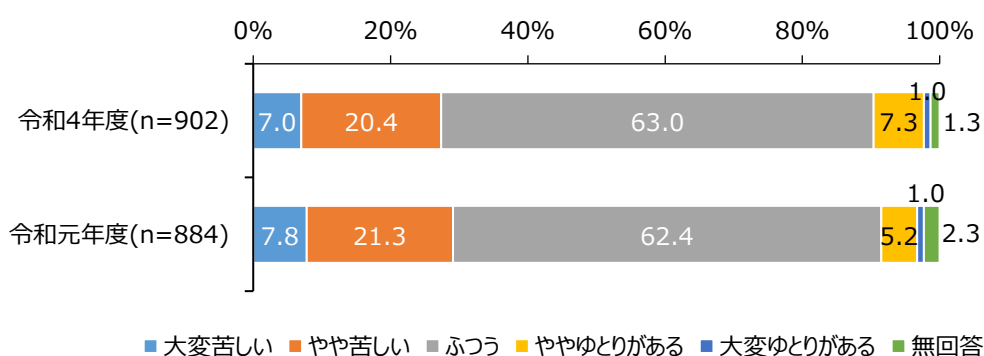
問1 (2) あなたは、普段の生活の中でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)



介護・介助が必要かでは、「介護・介助は必要ない」が85.7%で最も多く、以下「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.5%、「現在、何らかの介護を受けている」が4.7%となっています。前回調査と比較すると、「介護・介助は必要ない」が5.7ポイント増加しています。

## (3) 現在の暮らしの経済的状況

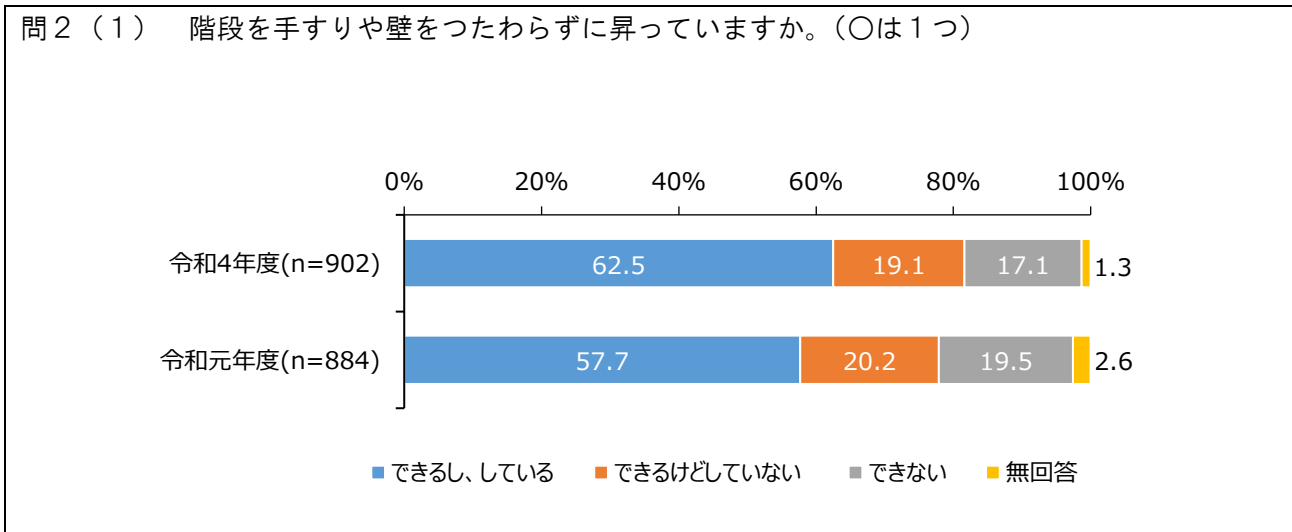
問1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)



現在の暮らしの経済的状況では、「ふつう」が63.0%で最も多く、以下「やや苦しい」が20.4%、「ややゆとりがある」が7.3%、「大変苦しい」が7.0%、「大変ゆとりがある」が1.0%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

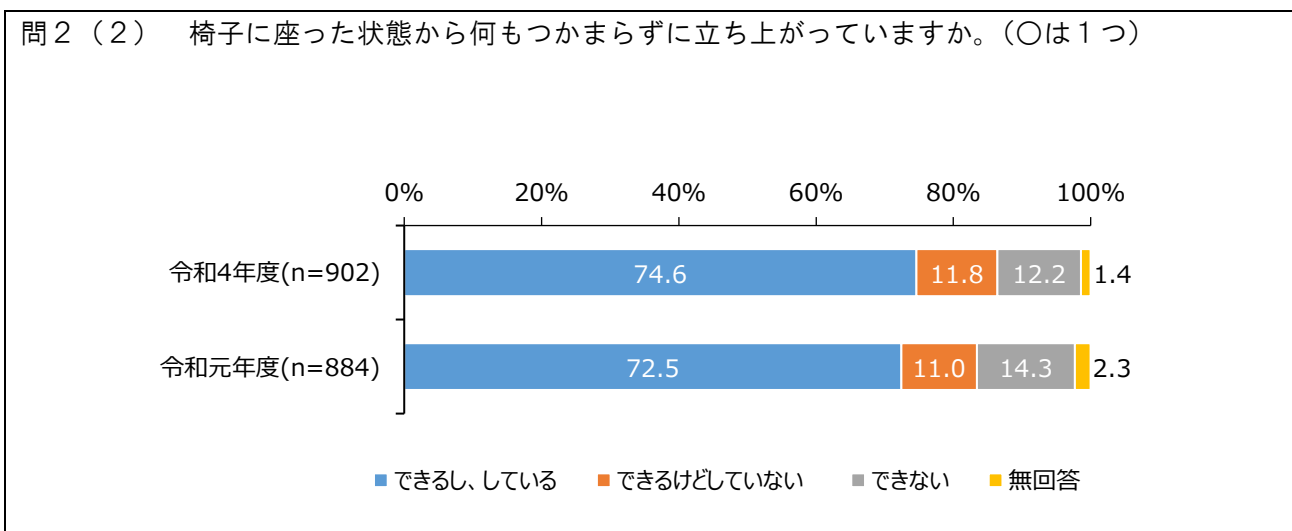
## 2. からだを動かすことについて

### (4) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか



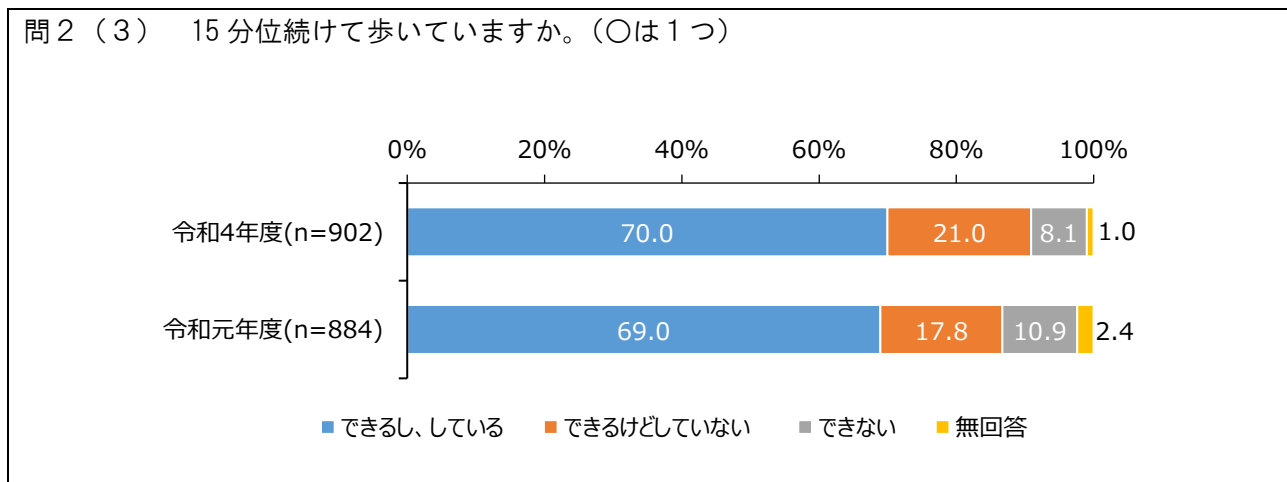
階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかでは、「できるし、している」が62.5%で最も多く、以下「できるけどしていない」が19.1%、「できない」が17.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

### (5) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか



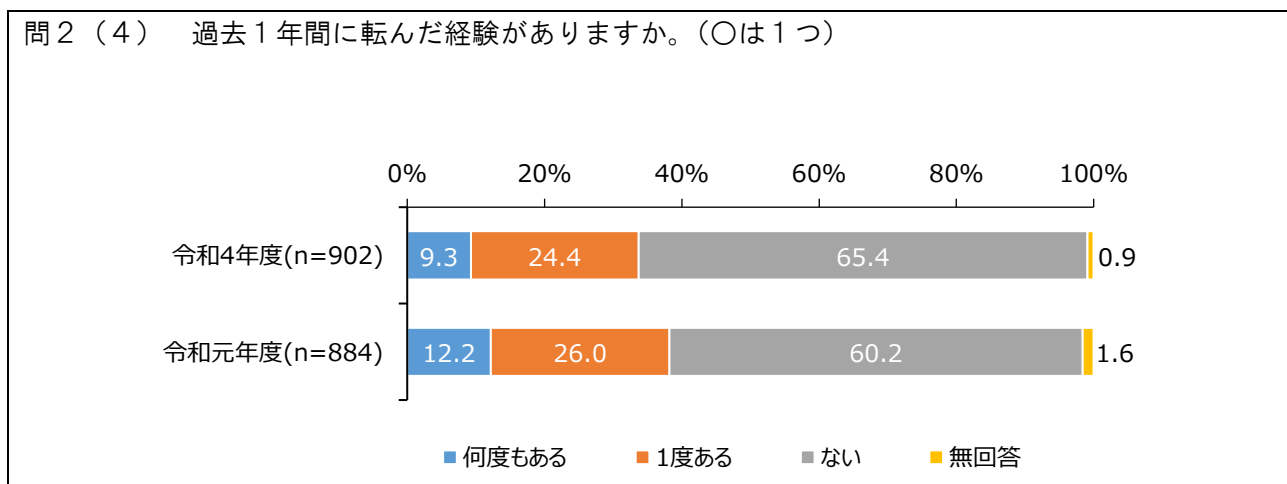
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかでは、「できるし、している」が74.6%で最も多く、以下「できない」が12.2%、「できるけどしていない」が11.8%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## (6) 15分位続けて歩いているか



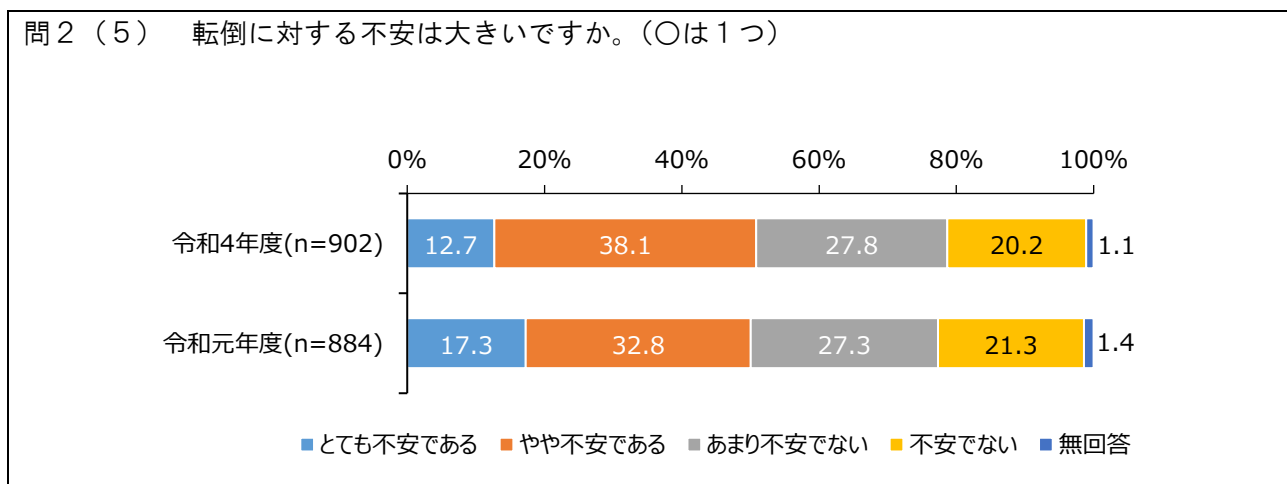
15分位続けて歩いているかでは、「できるし、している」が70.0%で最も多く、以下「できるけどしていない」が21.0%、「できない」が8.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## (7) 過去1年間に転んだ経験



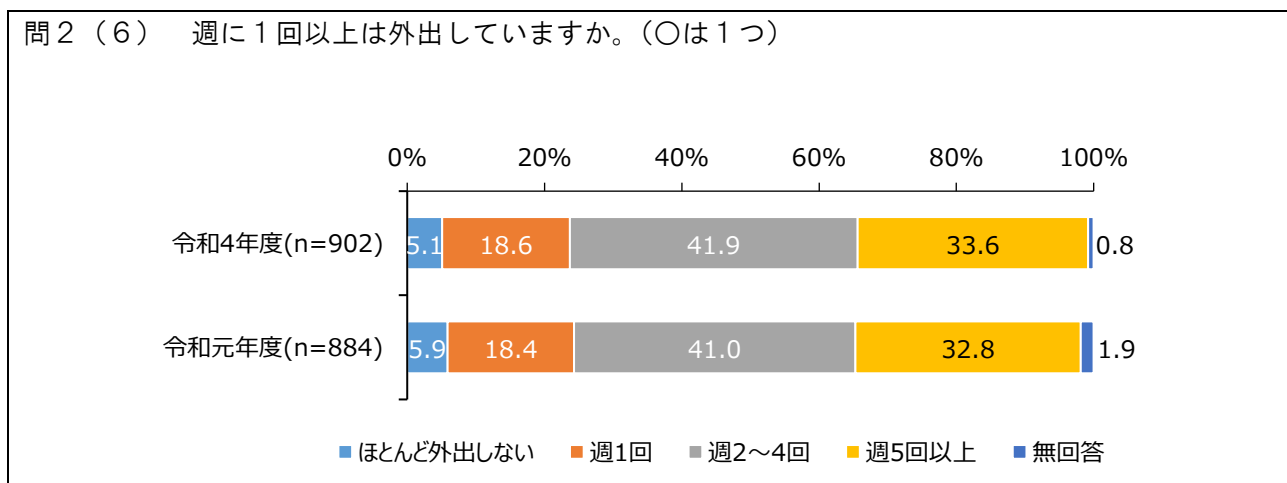
過去1年間に転んだ経験では、「ない」が65.4%で最も多く、以下「1度ある」が24.4%、「何度もある」が9.3%となっています。前回調査と比較すると、「ない」が5.2ポイント増加しています。

## (8) 転倒に対する不安



転倒に対する不安では、「やや不安である」が38.1%で最も多く、以下「あまり不安でない」が27.8%、「不安でない」が20.2%、「とても不安である」が12.7%となっています。前回調査と比較すると、「やや不安である」が5.3ポイント増加しています。

## (9) 外出の頻度

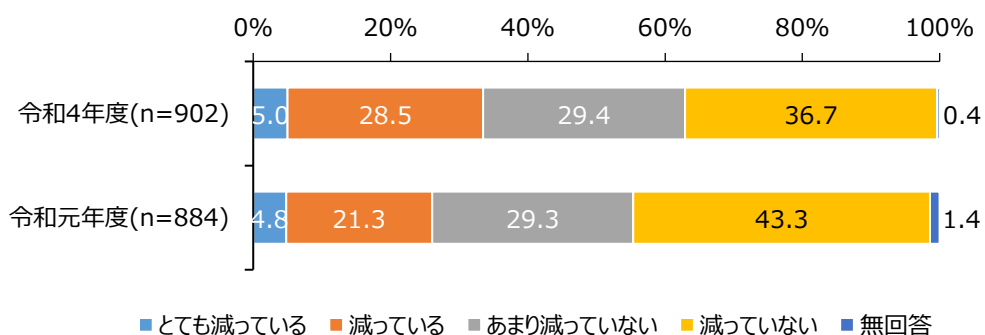


外出の頻度では、「週2~4回」が41.9%で最も多く、以下「週5回以上」が33.6%、「週1回」が18.6%、「ほとんど外出しない」が5.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。



(10) 昨年と比べ外出の回数は減っているか

問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

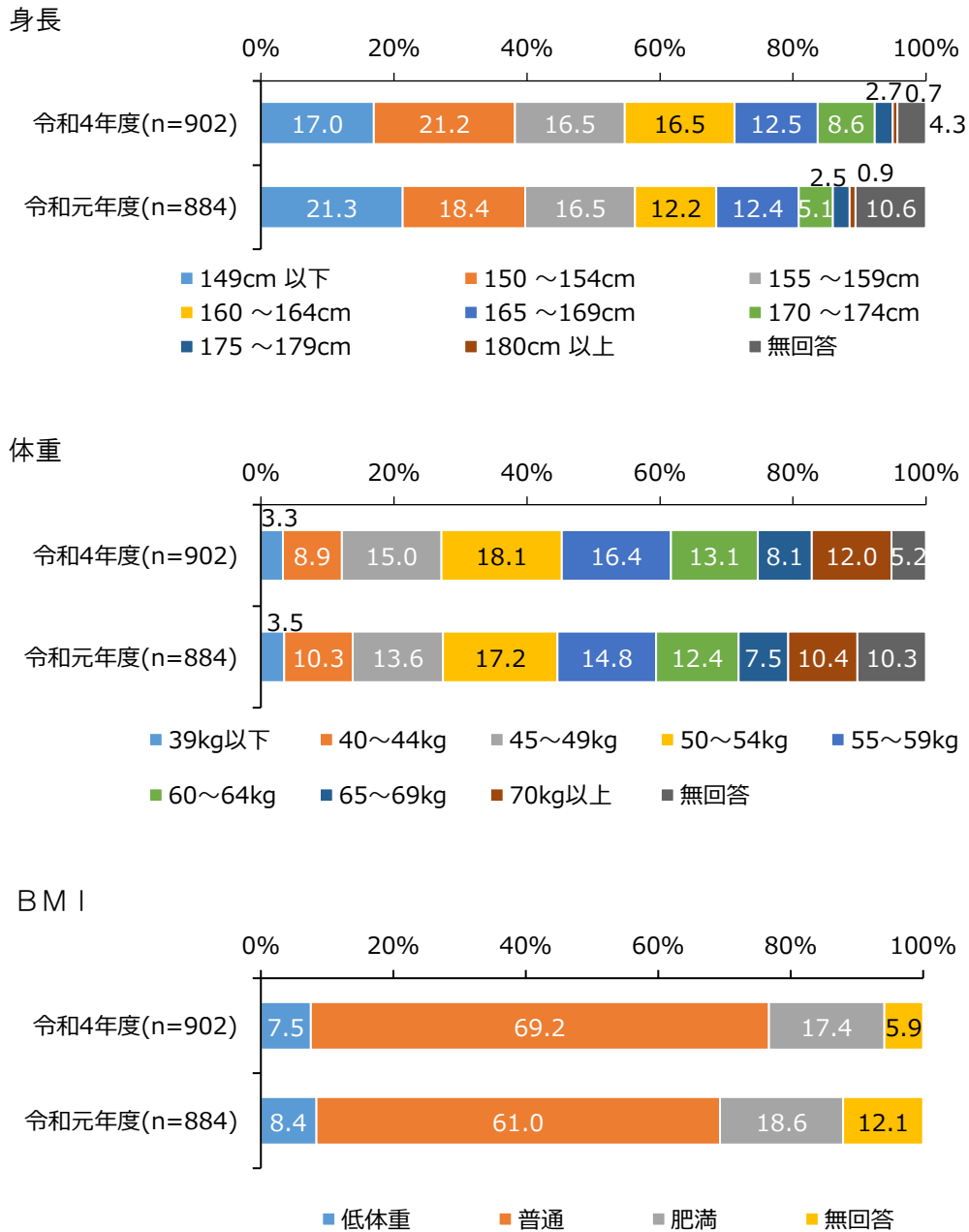


昨年と比べ外出の回数は減っているかでは、「減っていない」が36.7%で最も多く、以下「あまり減っていない」が29.4%、「減っている」が28.5%、「とても減っている」が5.0%となっています。前回調査と比較すると、「減っている」が7.2ポイント増加し、「減っていない」が6.6ポイント減少している。

### 3. 食べることについて

#### (11) 身長・体重

問3 (1) 身長・体重を教えてください。(数字で記入)

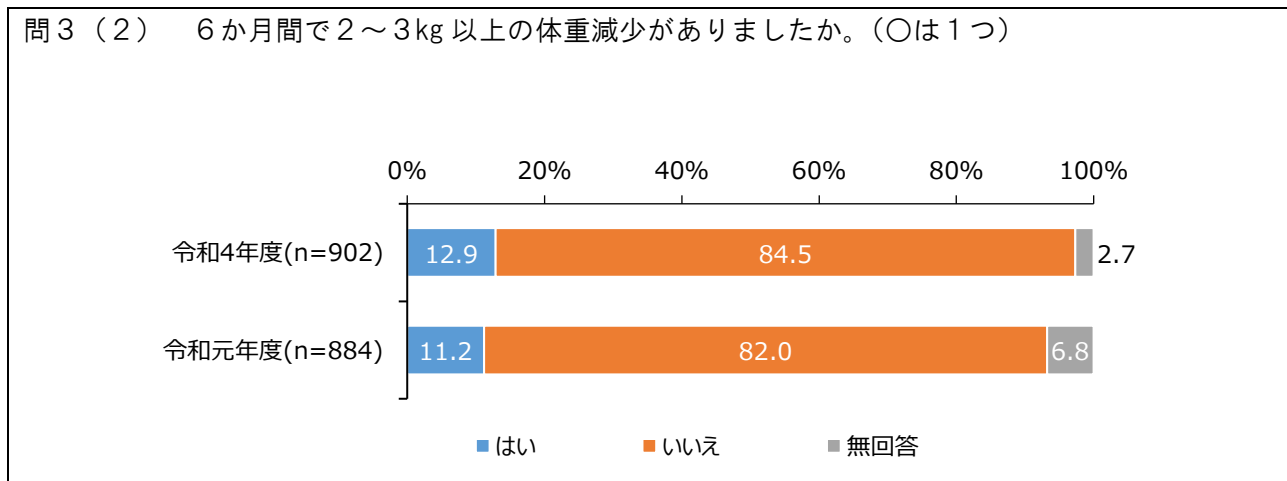


身長では、「150～154cm」が21.2%で最も多く、以下「149cm以下」が17.0%、「155～159cm」と「160～164cm」がともに16.5%、「165～169cm」が12.5%などとなっています。

体重では、「50～54kg」が18.1%で最も多く、以下「55～59kg」が16.4%、「45～49kg」が15.0%、「60～64kg」が13.1%、「70kg以上」が12.0%などとなっています。

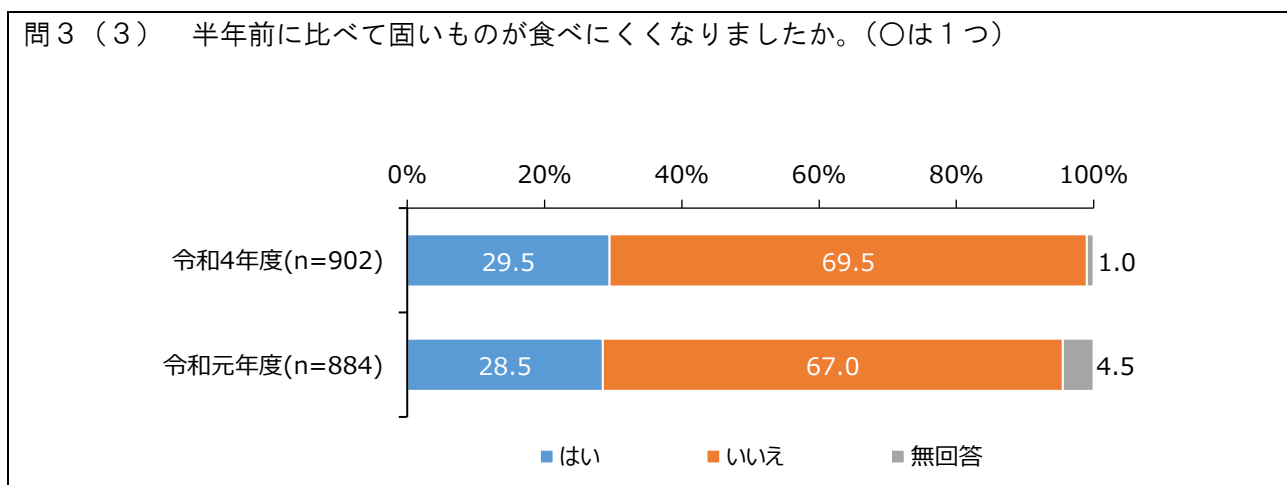
BMIでは、「普通」が69.2%で最も多く、以下「肥満」が17.4%、「低体重」が7.5%などとなっています。前回調査と比較すると、BMIの「普通」が8.2ポイント増加しています。

### (12) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか



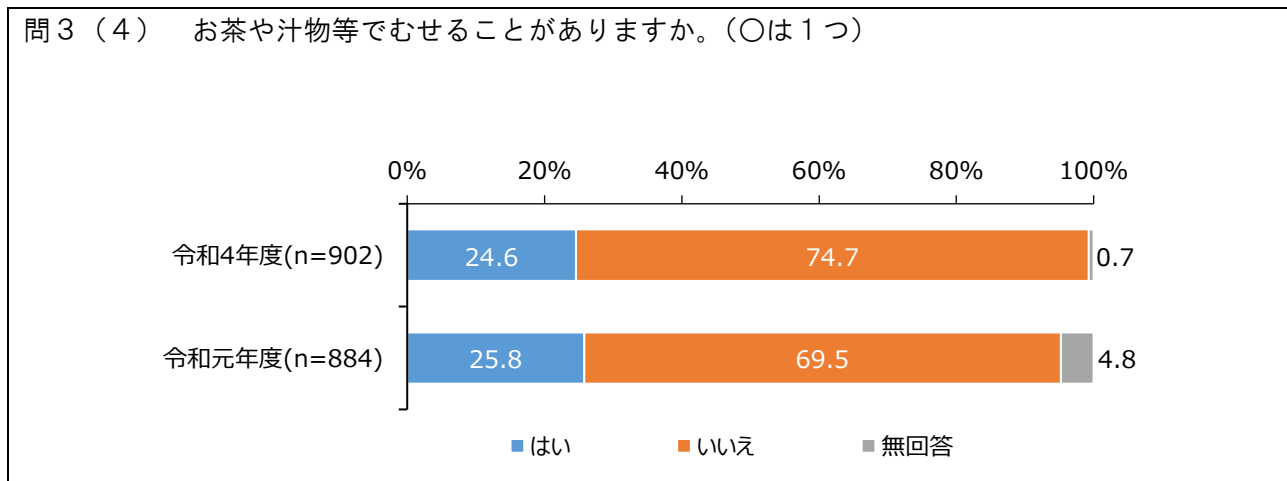
6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかでは、「いいえ」が84.5%、「はい」が12.9%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

### (13) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか



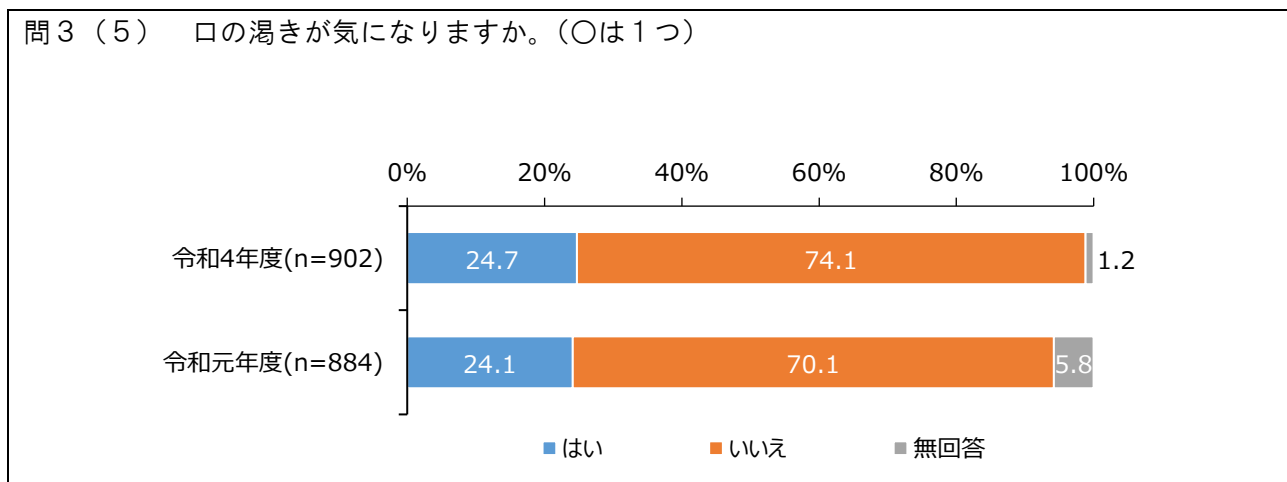
半年前に比べ固いものが食べにくくなったかでは、「いいえ」が69.5%、「はい」が29.5%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

#### (14) お茶や汁物等でむせることがあるか



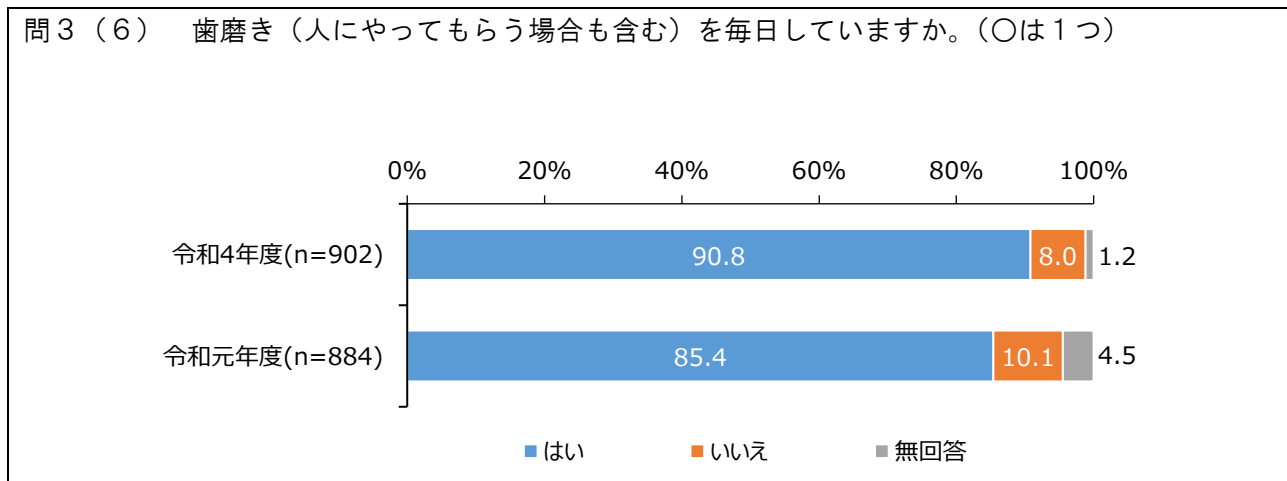
お茶や汁物等でむせることがあるかでは、「いいえ」が 74.7%、「はい」が 24.6%となっています。前回調査と比較すると、「いいえ」が 5.2 ポイント増加しています。

#### (15) 口の渇きが気になるか



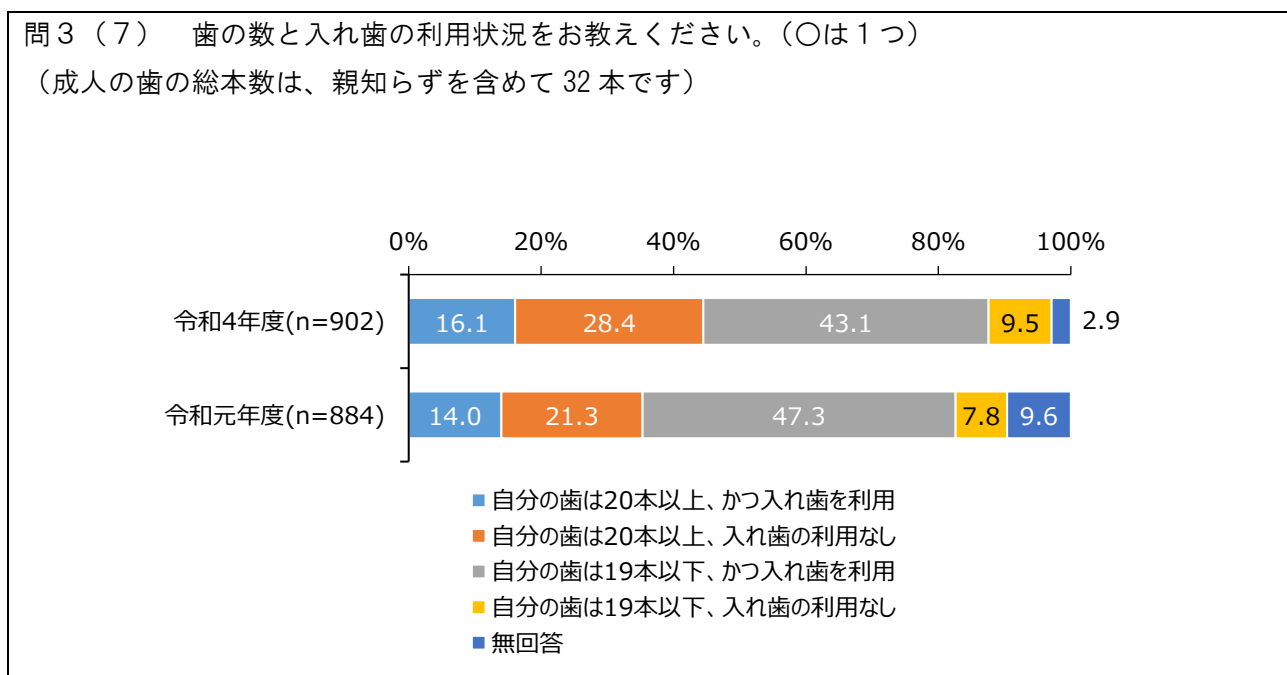
口の渇きが気になるかでは、「いいえ」が 74.1%、「はい」が 24.7%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## (16) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているか



毎日歯磨きをしているかでは、「はい」が90.8%、「いいえ」が8.0%となっています。前回調査と比較すると、「はい」が5.4ポイント増加しています。

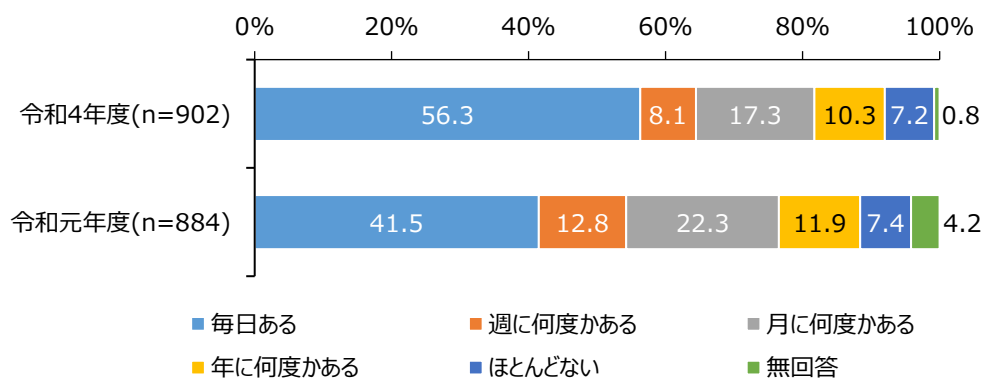
## (17) 歯の数と入れ歯の利用状況



歯の数と入れ歯の利用状況では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が43.1%で最も多く、以下「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が28.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.1%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が9.5%となっています。前回調査と比較すると、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が7.1ポイント増加しています。

## (18) 誰かと食事をとる機会

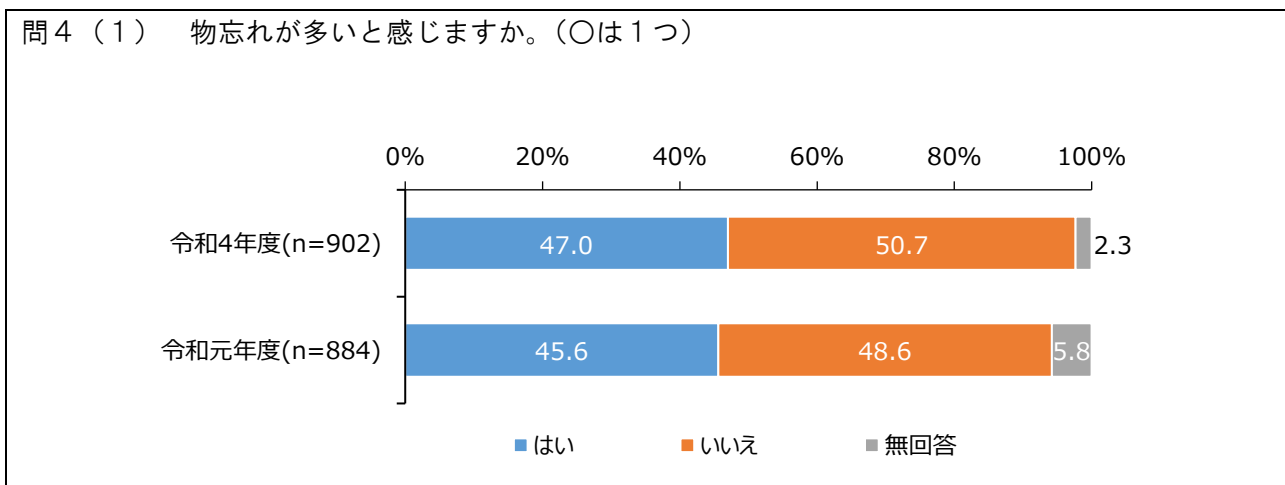
問3 (8) どなたかと食事をとる機会がありますか。(〇は1つ)



誰かと食事をとる機会では、「毎日ある」が56.3%で最も多く、以下「月に何度かある」が17.3%、「年に何度かある」が10.3%、「週に何度かある」が8.1%、「ほとんどない」が7.2%となっています。前回調査と比較すると、「毎日ある」が14.8ポイント増加した一方、「月に何度かある」が5.0ポイント減少しています。

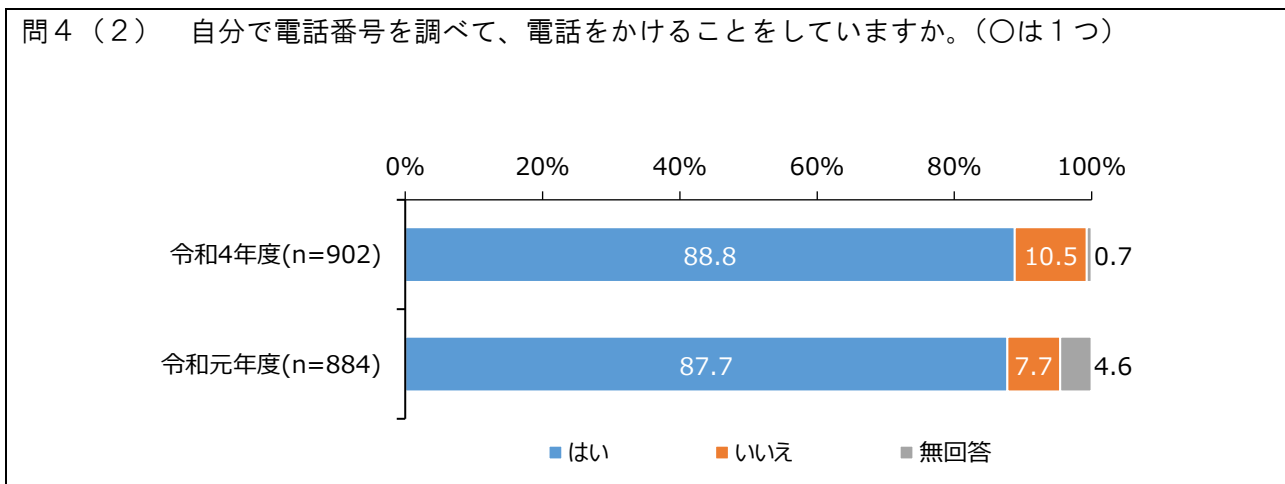
## 4. 毎日の生活について

### (19) 物忘れが多いと感じるか



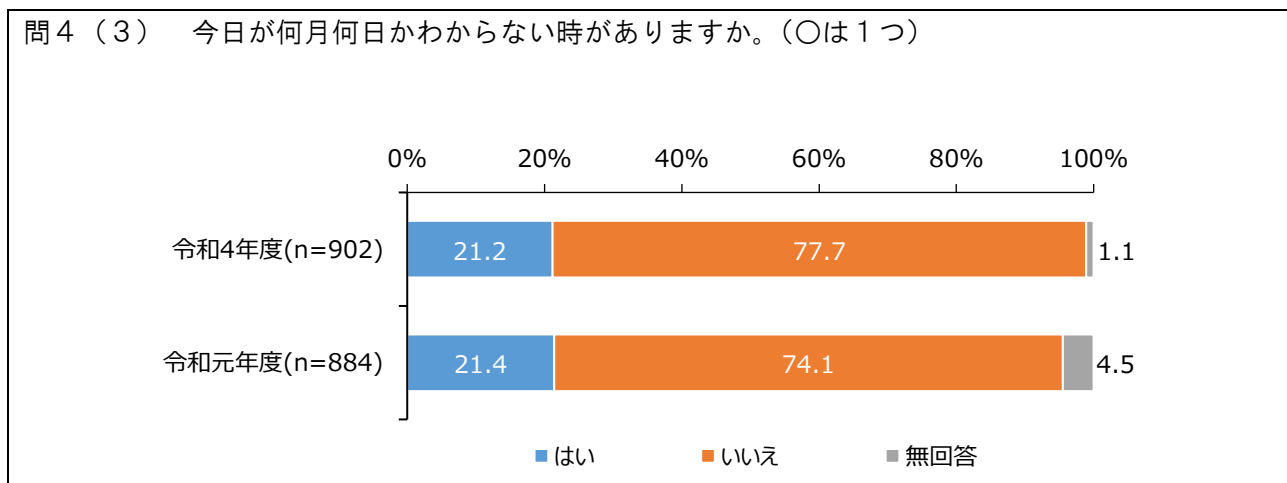
物忘れが多いと感じるかでは、「いいえ」が 50.7%、「はい」が 47.0%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

### (20) 自分で電話番号を調べてかけているか



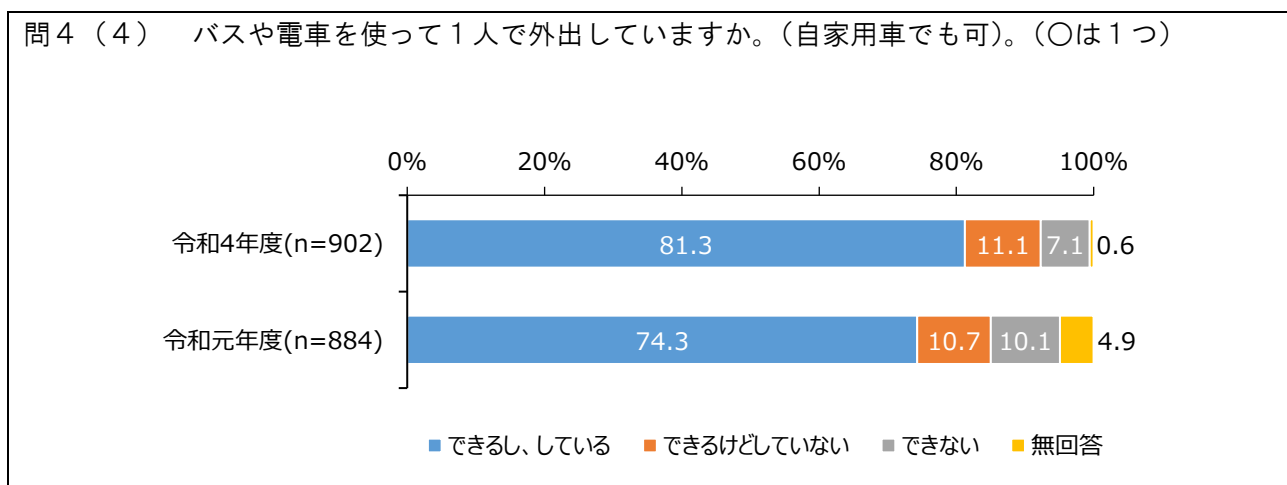
自分で電話番号を調べてかけているかでは、「はい」が 88.8%、「いいえ」が 10.5%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## (21) 今日が何月何日かわからない時があるか



今日が何月何日かわからない時があるかでは、「いいえ」が 77.7%、「はい」が 21.2%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

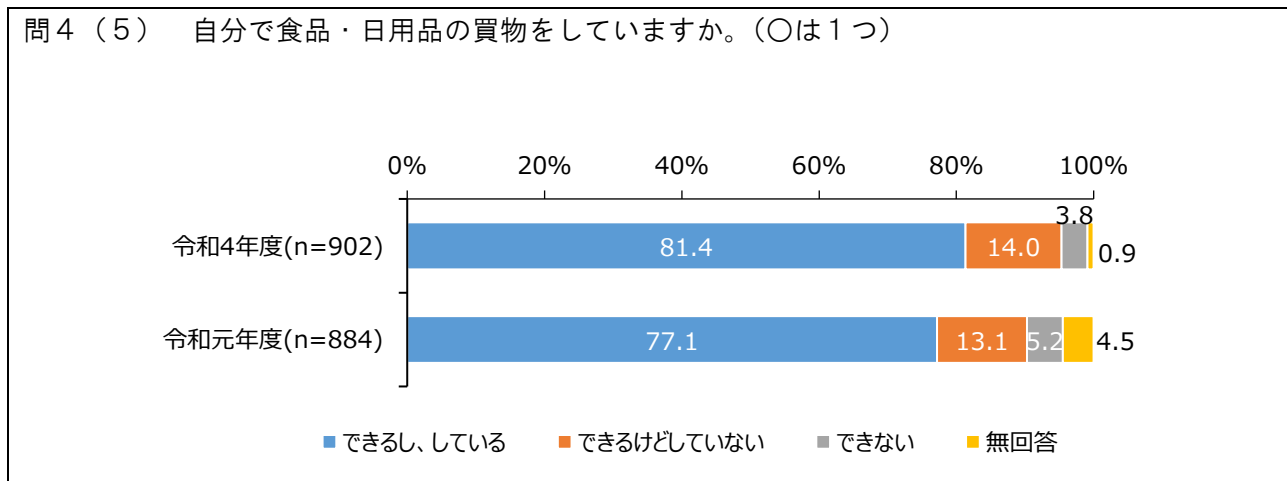
## (22) バスや電車、自家用車を使って1人で外出しているか



バスや電車、自家用車を使って1人で外出しているかでは、「できるし、している」が 81.3%で最も多く、以下「できるけどしていない」が 11.1%、「できない」が 7.1%となっています。前回調査と比較すると、「できるし、している」が 7.0ポイント増加しています。

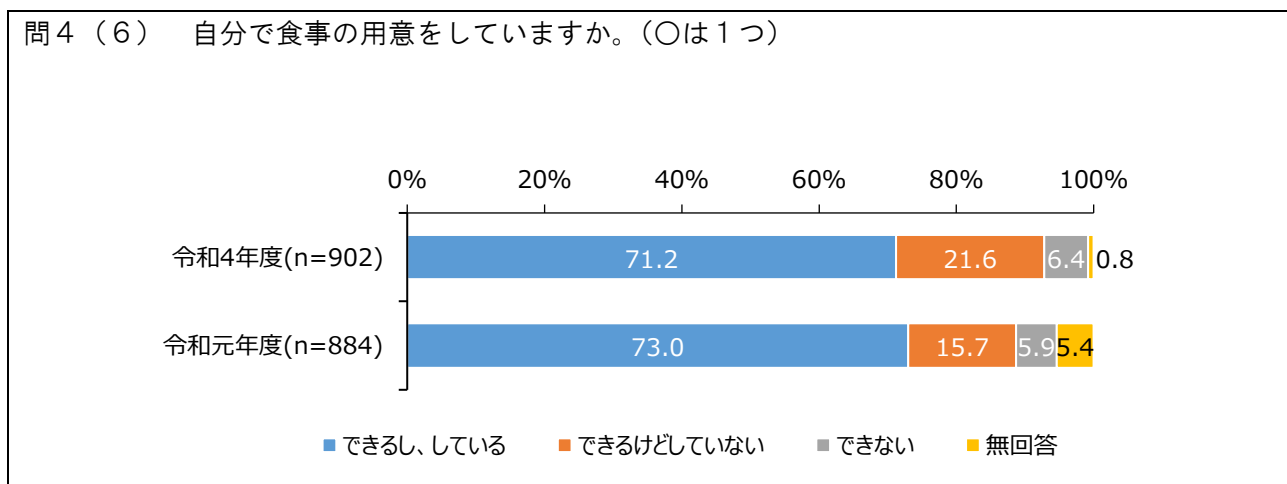


### (23) 自分で食品・日用品の買物をしているか



自分で食品・日用品の買物をしているかでは、「できるし、している」が81.4%で最も多く、以下「できるけどしていない」が14.0%、「できない」が3.8%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

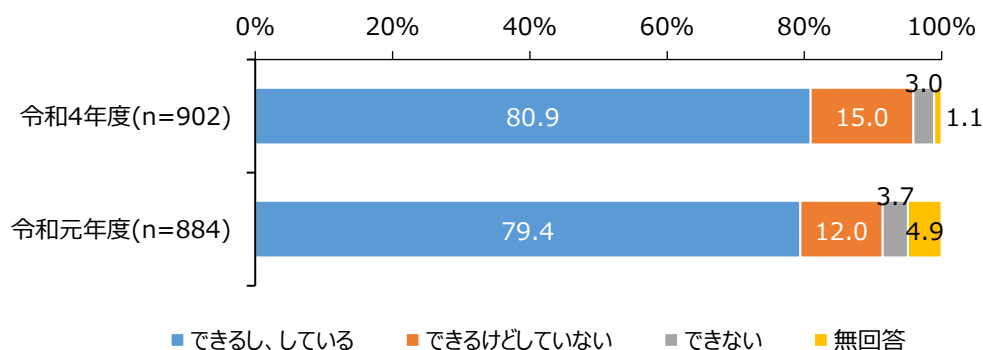
### (24) 自分で食事の用意をしているか



自分で食事の用意をしているかでは、「できるし、している」が71.2%で最も多く、以下「できるけどしていない」が21.6%、「できない」が6.4%となっています。前回調査と比較すると、「できるけどしていない」が5.9ポイント増加しています。

## (25) 自分で請求書の支払いをしているか

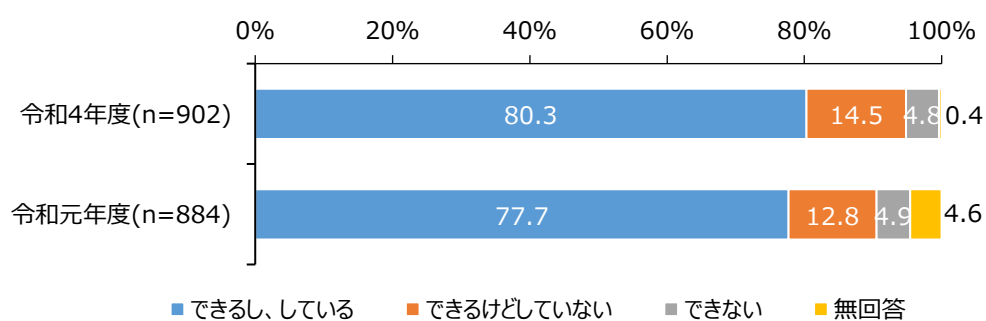
問4(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)



自分で請求書の支払いをしているかでは、「できるし、している」が80.9%で最も多く、以下「できるけどしていない」が15.0%、「できない」が3.0%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## (26) 自分で預貯金の出し入れをしているか

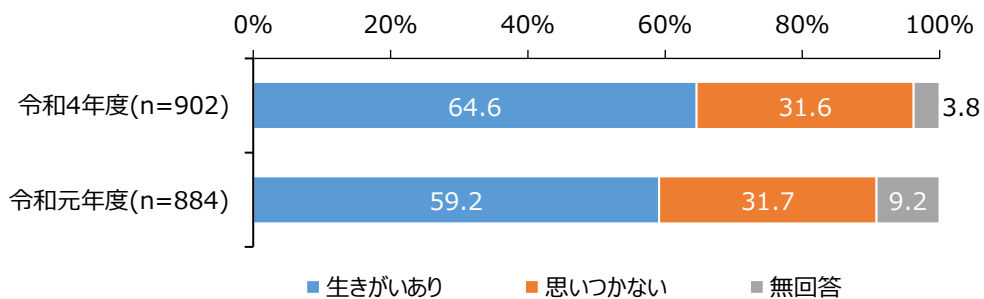
問4(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)



自分で預貯金の出し入れをしているかでは、「できるし、している」が80.3%で最も多く、以下「できるけどしていない」が14.5%、「できない」が4.8%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## (27) 生きがいはあるか

問4(9) 生きがいがありますか。(○は1つ)



生きがいがあるかでは、「生きがいあり」が 64.6%、「思いつかない」が 31.6%となっています。前回調査と比較すると、「生きがいあり」が 5.4 ポイント増加しています。

## 5. 地域での活動について

### (28) 会・グループ等への参加頻度

問5 (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(①～⑧それぞれに○は1つつ)

		週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	計
①ボランティアのグループ	令和4年度	0.3	0.3	0.6	3.1	6.3	75.2	14.2	100.0
	令和元年度	0.7	0.9	0.6	2.9	4.2	53.4	37.3	100.0
②スポーツ関係のグループ やクラブ	令和4年度	1.2	2.5	2.5	4.2	4.9	71.4	13.2	100.0
	令和元年度	1.5	3.1	2.6	3.8	3.5	49.3	36.2	100.0
③趣味関係のグループ	令和4年度	0.9	1.7	2.1	10.8	6.7	67.0	11.0	100.0
	令和元年度	1.1	1.7	3.7	12.0	7.6	42.6	31.2	100.0
④学習・教養サークル	令和4年度	0.4	0.2	0.8	2.4	4.3	75.8	16.0	100.0
	令和元年度	0.2	0.7	1.4	3.7	3.6	52.5	37.9	100.0
⑤介護予防のための 通いの場	令和4年度	0.3	0.8	0.1	2.5	2.1	79.9	14.2	100.0
	令和元年度	0.6	0.2	0.5	3.3	2.4	56.8	36.3	100.0
⑥老人クラブ	令和4年度	0.0	0.0	0.3	1.0	4.1	80.5	14.1	100.0
	令和元年度	0.7	0.3	0.0	2.5	5.8	56.0	34.7	100.0
⑦町内会・自治会	令和4年度	0.2	0.4	0.4	3.0	20.3	62.4	13.2	100.0
	令和元年度	0.6	0.2	0.2	3.2	19.8	39.6	36.4	100.0
⑧収入のある仕事	令和4年度	19.2	4.8	1.2	1.3	4.2	58.3	11.0	100.0
	令和元年度	13.9	4.4	1.2	2.1	4.3	38.1	35.9	100.0

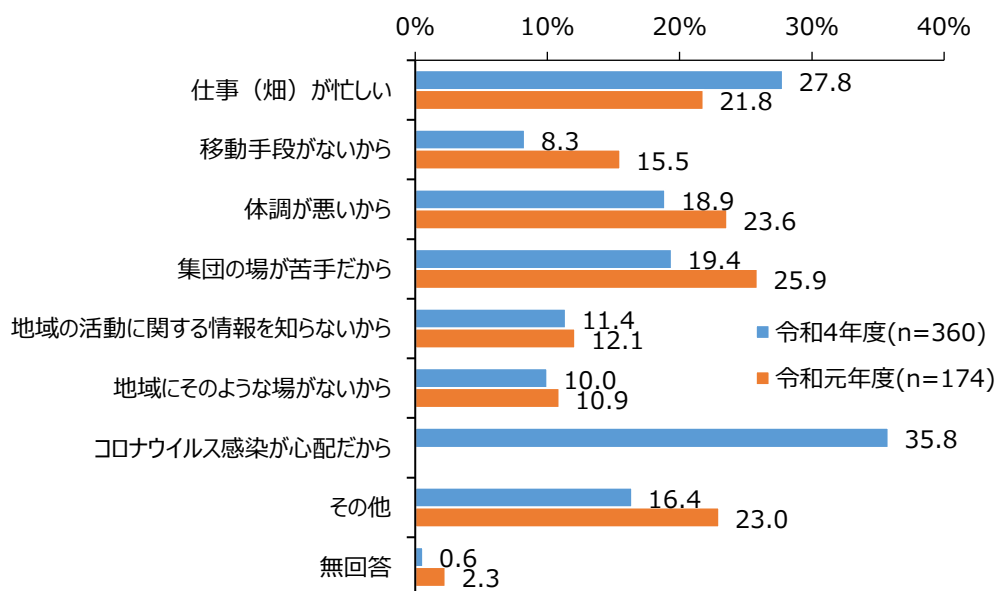
会・グループ等への参加頻度では、いずれも「参加していない」が最も多くなっています。

『月1回以上（週4回以上、週2～3回、週1回、月1～3回の合計）』の参加が最も多かったのは、“⑧収入のある仕事”となっています。

前回調査と比較すると、①～⑧のすべての設問で「参加していない」が20.0ポイント以上増加しています。また“収入のある仕事”は「週4回以上」が5.3ポイント増加しています。

## (29) 参加していない理由はどれか

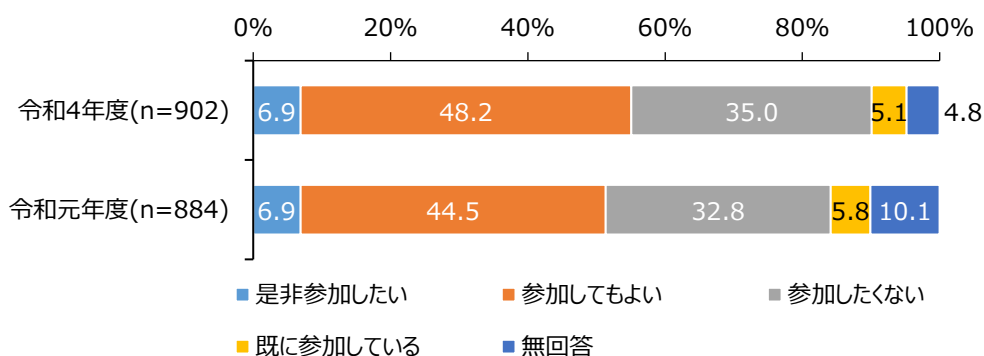
問5 (1) -1 ①~⑧すべてに「6. 参加していない」と回答した方にお伺いします。  
参加していない理由はどれですか。(〇は2つまで)



参加していない理由では、新たに追加となった「コロナウイルス感染が心配だから」が35.8%で最も多く、以下「仕事(畑)が忙しい」が27.8%、「集団の場が苦手だから」が19.4%、「体調が悪いから」が18.9%などとなっています。前回調査と比較すると、「仕事(畑)が忙しい」が6.0ポイント増加しています。

### (30) 地域住民の有志による活動に参加者として参加したいか

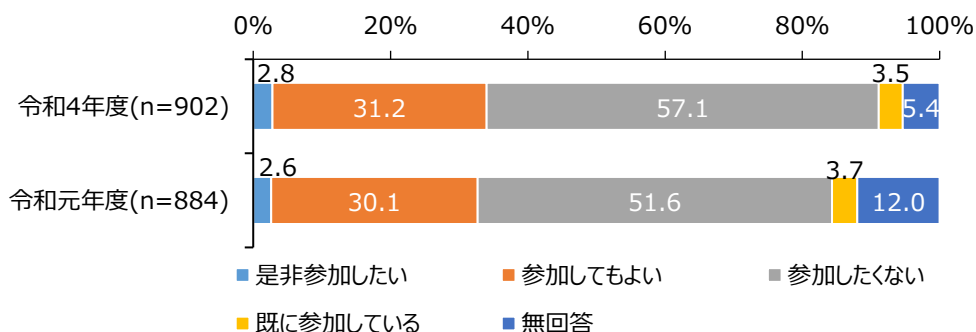
問5(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)



地域住民の有志による活動に参加者として参加したいかでは、「参加してもよい」が48.2%で最も多く、以下「参加したくない」が35.0%、「是非、参加したい」が6.9%などとなっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

### (31) 地域住民の有志による活動に企画・運営として参加したいか

問5(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)



地域住民の有志による活動に企画・運営として参加したいかでは、「参加したくない」が57.1%で最も多く、以下「参加してもよい」が31.2%、「既に参加している」が3.5%となっています。前回調査と比較すると、「参加したくない」が5.5ポイント増加しています。

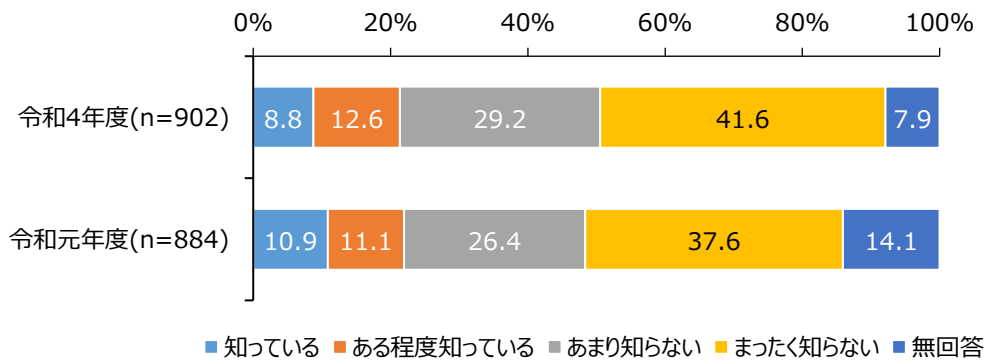
## 6. 介護予防について

### (32) 市介護予防教室等の認知

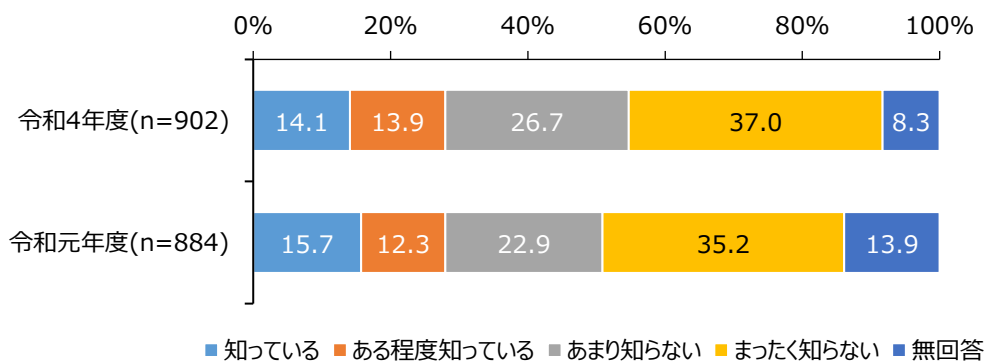
問6 (1) 市が行っている介護予防事業について、知っていますか。

(①～④それぞれに○は1つつ)

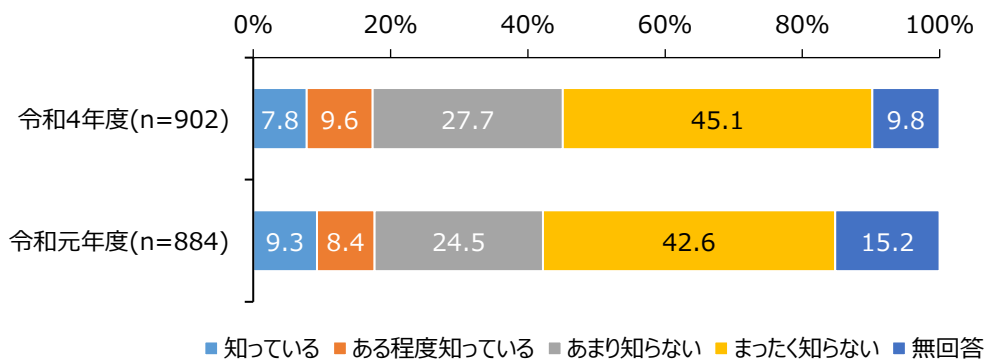
#### ①すこやか脳教室（認知症予防教室）



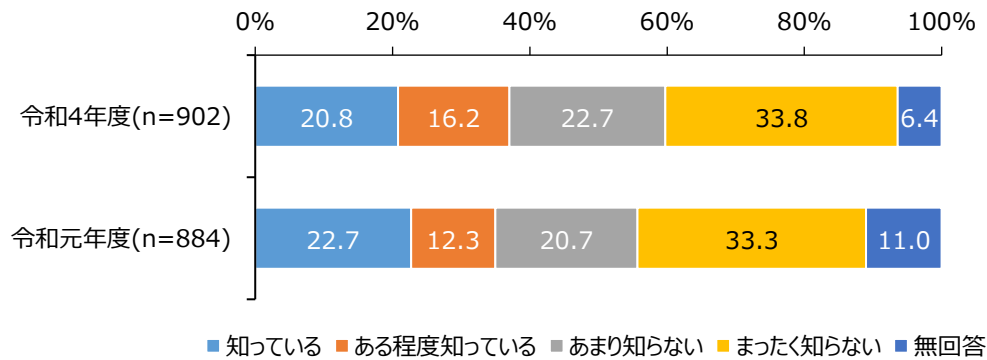
#### ②いきいき健幸教室（筋力アップ等体操教室）



#### ③健幸隊（地域の方が主体の体操教室）



④家庭でできる筋力アップ体操（CATVでの体操番組）



①すこやか脳教室（認知症予防教室）の認知度では、「まったく知らない」が41.6%で最も多く、以下「あまり知らない」が29.2%、「ある程度知っている」が12.6%、「知っている」が8.8%となっています。

②いきいき健幸教室（筋力アップ等体操教室）の認知度では、「まったく知らない」が37.0%で最も多く、以下「あまり知らない」が26.7%、「知っている」が14.1%、「ある程度知っている」が13.9%となっています。

③健幸隊（地域の方が主体の体操教室）の認知度では、「まったく知らない」が45.1%で最も多く、以下「あまり知らない」が27.7%、「ある程度知っている」が9.6%、「知っている」が7.8%となっています。

④家庭でできる筋力アップ体操（CATVでの体操番組）の認知度では、「まったく知らない」が33.8%で最も多く、以下「あまり知らない」が22.7%、「知っている」が20.8%、「ある程度知っている」が16.2%となっています。

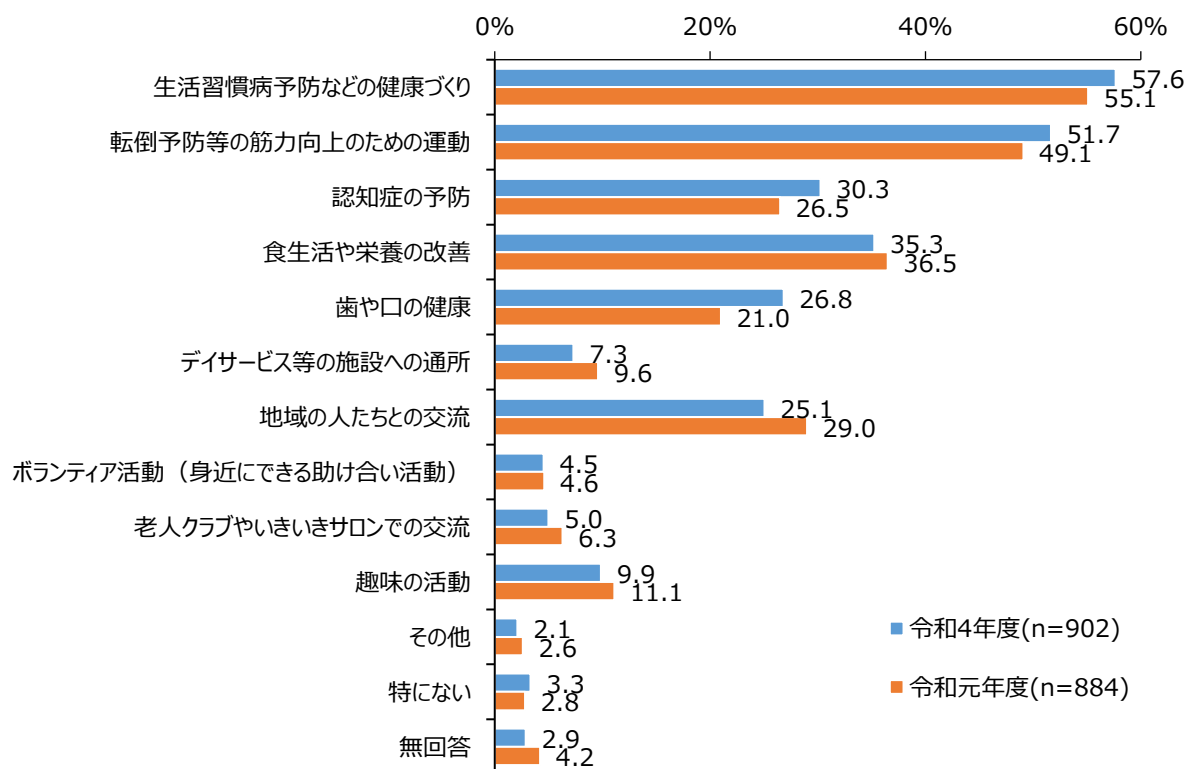
前回調査と比較すると、大きな差異はありません。



### (33) 寝たきりや要介護状態を予防するために必要なこと

問6 (2) 寝たきりや要介護状態を予防するために必要なことは何だと思いませんか。

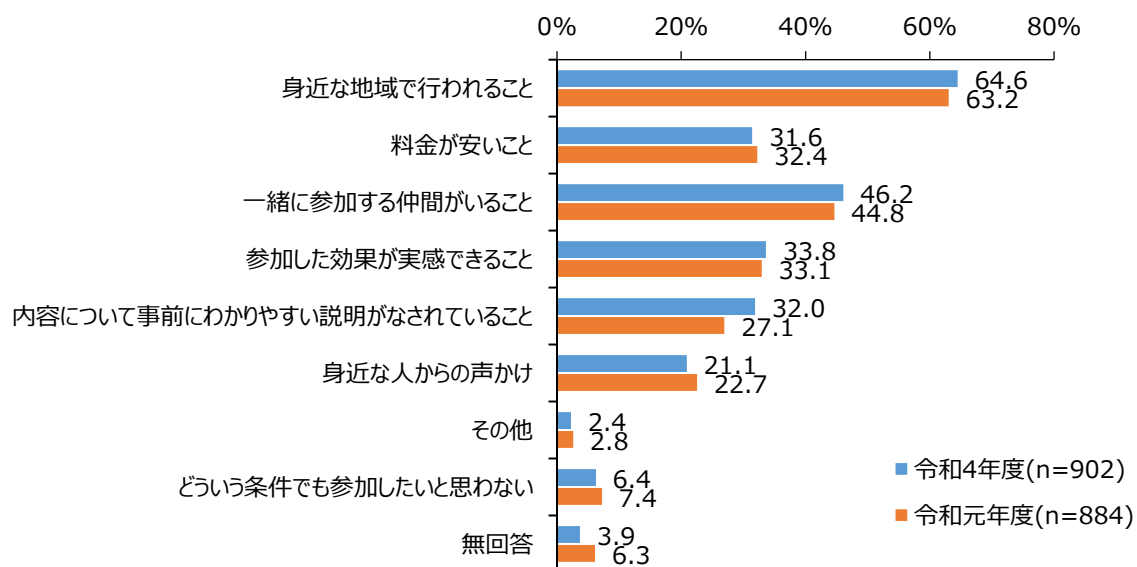
(○は3つまで)



寝たきりや要介護状態を予防するために必要なことでは、「生活習慣病予防などの健康づくり」が57.6%で最も多く、以下「転倒予防等の筋力向上のための運動」が51.7%、「食生活や栄養の改善」が35.3%、「認知症の予防」が30.3%、「歯や口の健康」が26.8%、「地域の人たちとの交流」が25.1%などとなっています。前回調査と比較すると、「歯や口の健康」が5.8ポイント増加しています。

### (34) 介護予防事業に参加するために必要な条件

問6 (3) 介護予防事業に参加するために特に必要な条件は何だと思いますか。(〇は3つまで)

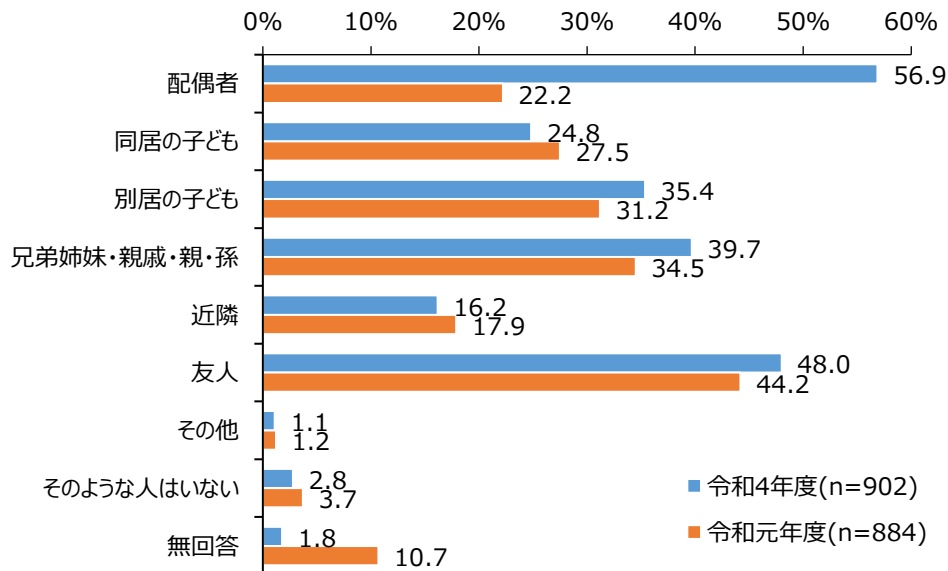


介護予防事業に参加するために必要な条件では、「身近な地域で行われること」が64.6%で最も多く、以下「一緒に参加する仲間がいること」が46.2%、「参加した効果が実感できること」が33.8%、「内容について事前にわかりやすい説明がなされていること」が32.0%、「料金が安いこと」が31.6%などとなっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## 7. 「たすけあい」について

### (35) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問7 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はどなたですか。(〇はいくつでも)

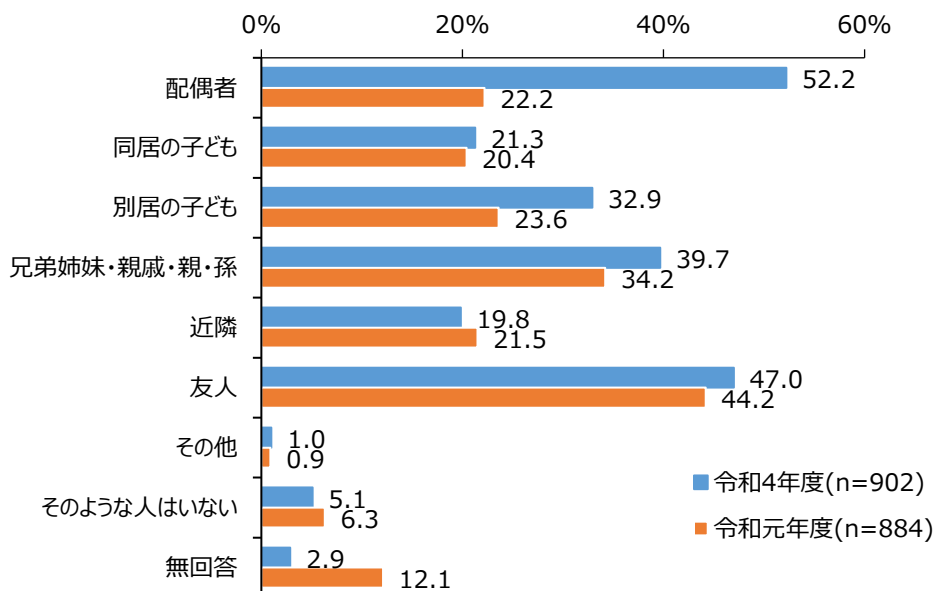


心配事や愚痴を聞いてくれる人では、「配偶者」が56.9%で最も多く、以下、「友人」が48.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が39.7%、「別居の子ども」が35.4%、「同居の子ども」が24.8%などとなっています。前回調査と比較すると、「配偶者」が34.7ポイント、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が5.2ポイント増加しています。

### (36) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問7(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はどなたですか。

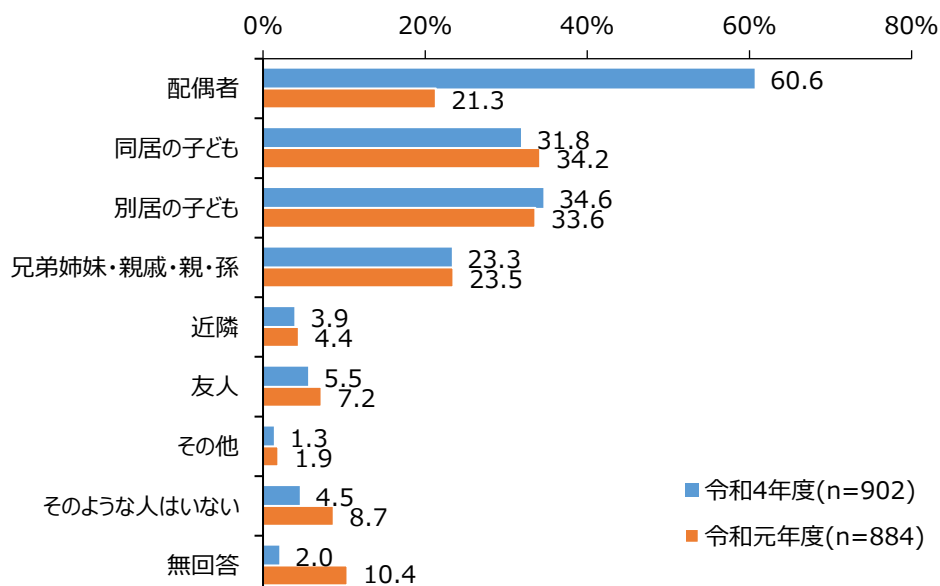
(〇はいくつでも)



心配事や愚痴を聞いてあげる人では、「配偶者」が52.2%で最も多く、以下「友人」が47.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が39.7%、「別居の子ども」が32.9%などとなっています。前回調査と比較すると、「配偶者」が30.0ポイント、「別居の子ども」が9.3ポイント、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が5.5ポイント増加しています。

### (37) 看病や世話をしてくれる人

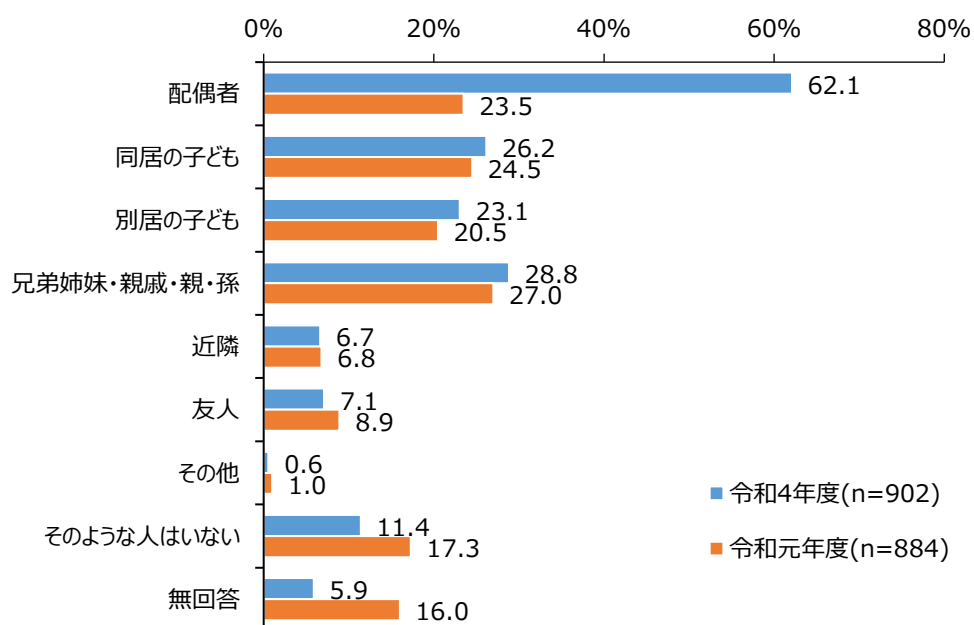
問7 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。  
(〇はいくつでも)



看病や世話をしてくれる人では、「配偶者」が 60.6%で最も多く、以下「別居の子ども」が 34.6%、「同居の子ども」が 31.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 23.3%などとなっています。前回調査と比較すると、「配偶者」が 39.3 ポイント増加しています。

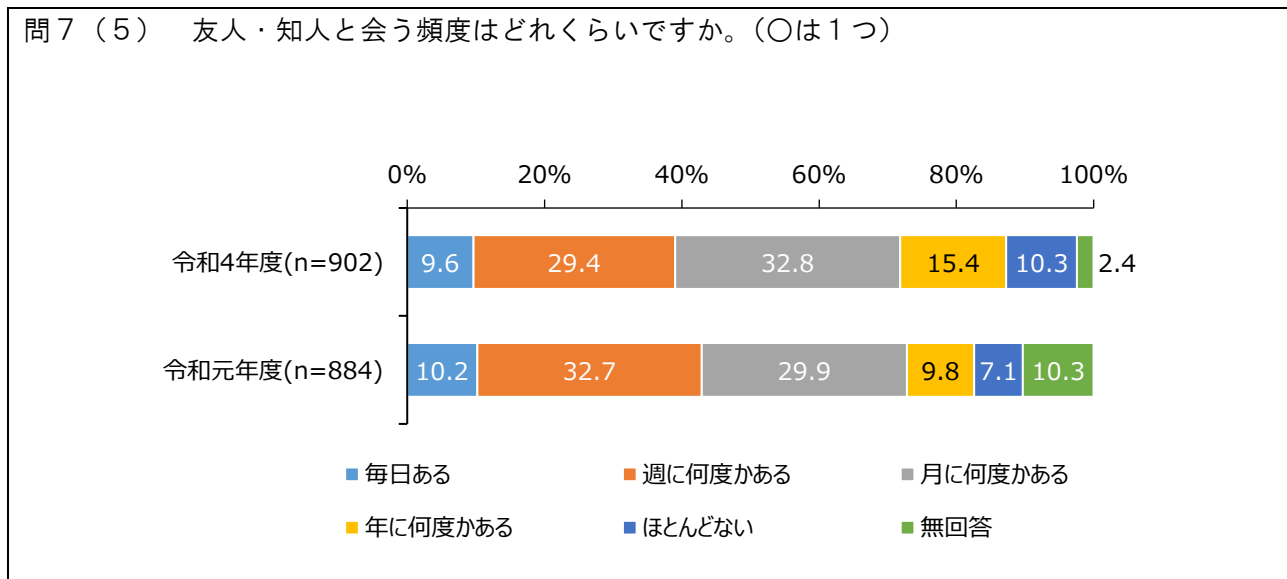
### (38) 看病や世話をしあける人

問7(4) 反対に、看病や世話をしあける人はどなたですか。(〇はいくつでも)



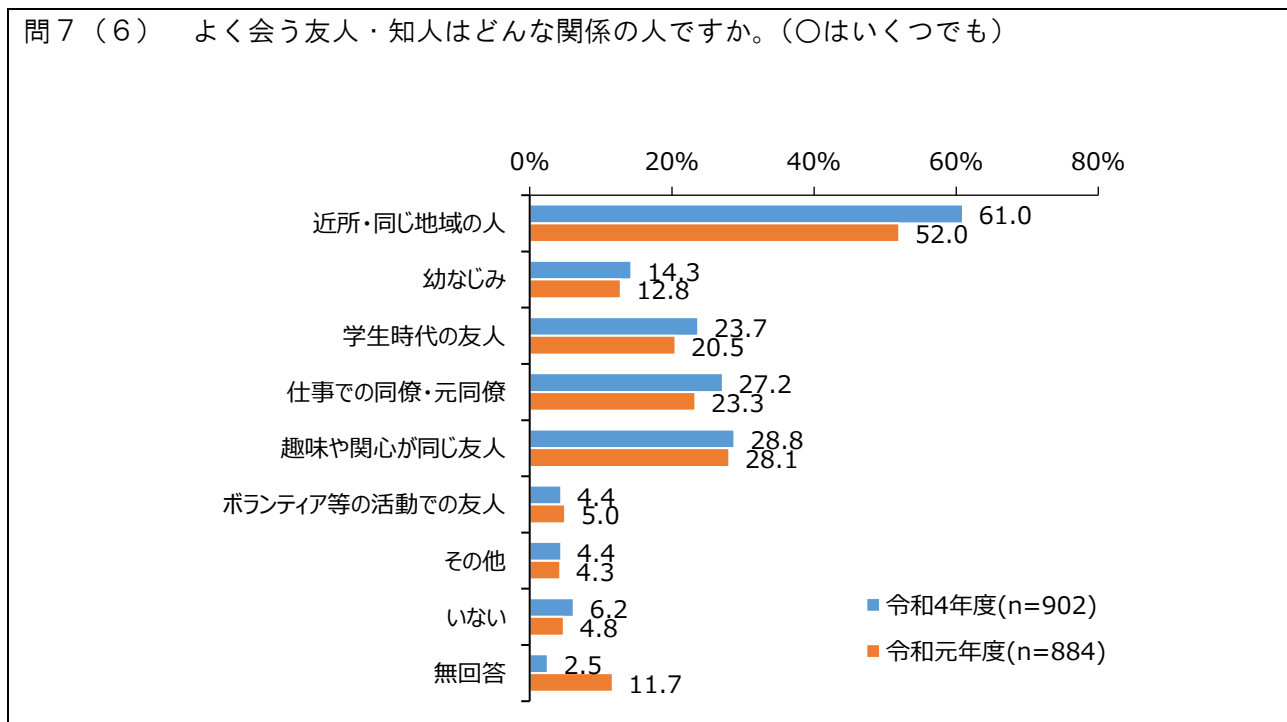
看病や世話をしあける人では、「配偶者」が 62.1%で最も多く、以下「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 28.8%、「同居の子ども」が 26.2%、「別居の子ども」が 23.1%、「そのような人はいない」が 11.4% などとなっています。前回調査と比較すると、「配偶者」が 38.6 ポイント増加し、「そのような人はいない」が 5.9 ポイント減少しています。

### (39) 友人・知人と会う頻度



友人・知人と会う頻度では、「月に何度かある」が32.8%で最も多く、以下「週に何度かある」が29.4%、「年に何度かある」が15.4%、「ほとんどない」が10.3%、「毎日ある」が9.6%となっています。前回調査と比較すると、「年に何度かある」が5.6ポイント増加しています。

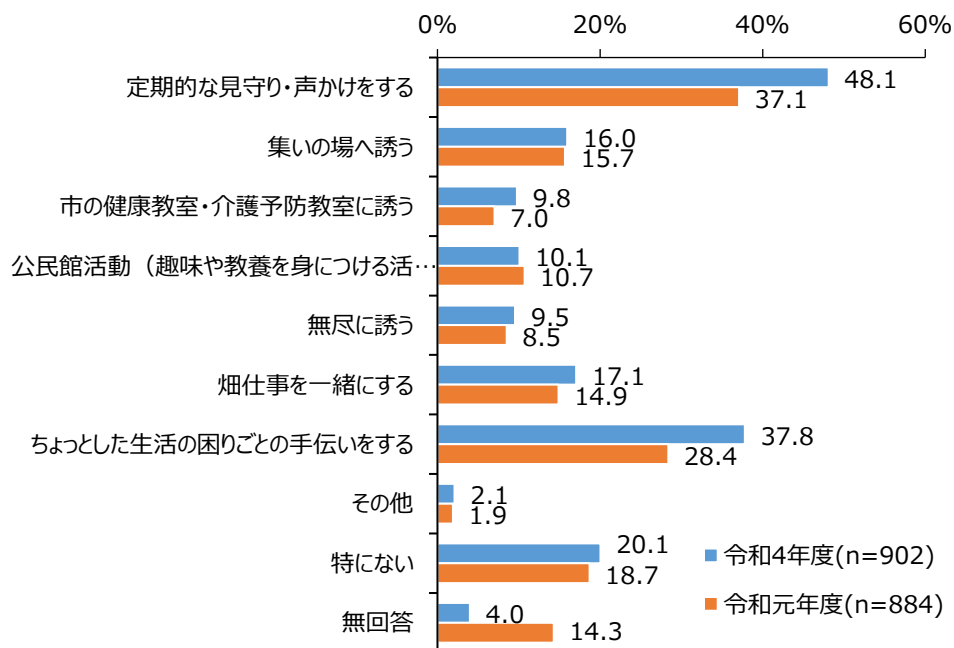
### (40) 友人・知人との関係



友人・知人との関係では、「近所・同じ地域の人」が61.0%で最も多く、以下「趣味や関心が同じ友人」が28.8%、「仕事での同僚・元同僚」が27.2%、「学生時代の友人」が23.7%などとなっています。前回調査と比較すると、「近所・同じ地域の人」が9.0ポイント増加しています。

(41) 高齢者のために地域で協力できること

問7(7) 高齢者が地域で元気に暮らしていくために、あなた自身はどんなことに協力ができると思いますか。(〇はいくつでも)



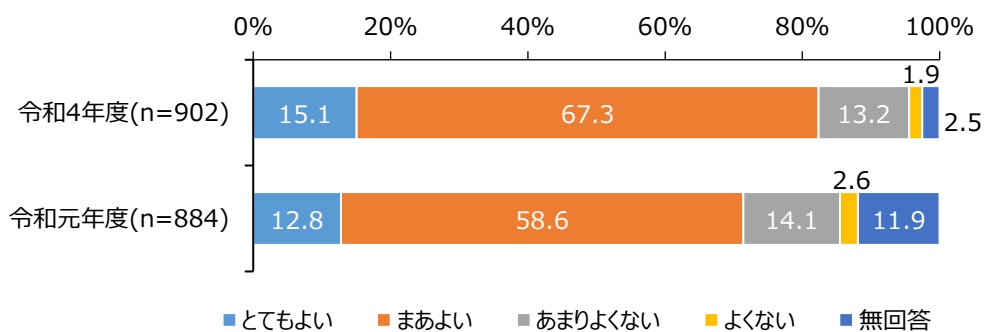
高齢者のために地域で協力できることでは、「定期的な見守り・声かけをする」が48.1%で最も多く、以下「ちょっとした生活の困りごとの手伝いをする」が37.8%、「畑仕事を一緒にする」が17.1%、「集いの場へ誘う」が16.0%などとなっています。前回調査と比較すると「定期的な見守り・声かけをする」が11.0ポイント、「ちょっとした生活の困りごとの手伝いをする」が9.4ポイント増加しています。



## 8. 健康について

### (42) 健康状態

問8 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

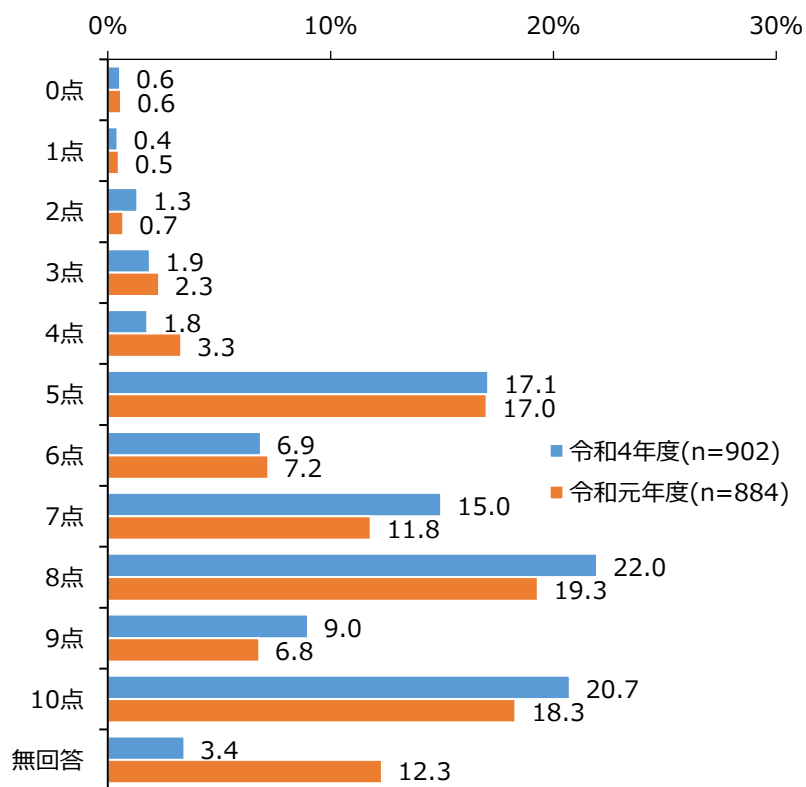


健康状態では、「まあよい」が67.3%で最も多く、以下「とてもよい」が15.1%、「あまりよくない」が13.2%、「よくない」が1.9%となっています。前回調査と比較すると、『よい（「とてもよい」と「まあよい」の合計）』が11.0ポイント増加しています。

### (43) 現在の幸せ度

問8 (2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は1つ)

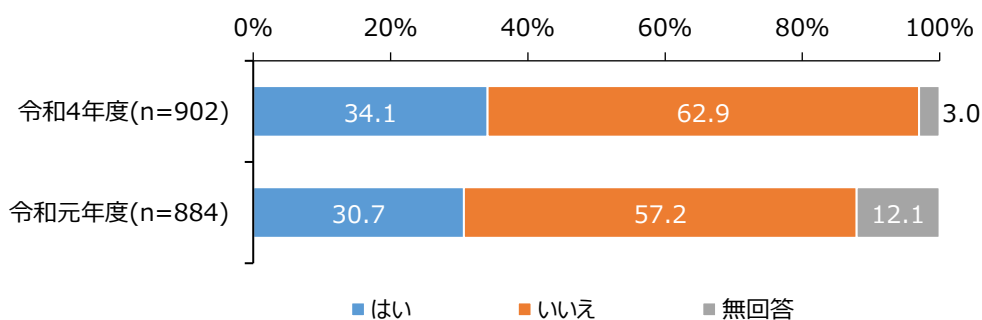
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)



現在の幸せ度では、「8点」が22.0%で最も多く、以下「10点(とても幸せ)」が20.7%、「5点」が17.1%、「7点」が15.0%などとなっています。平均値(加重平均)は「7.1点」(前回調査は「6.3点」)であり、前回調査と比較して0.8点増加しています。

#### (44) 気分が沈んだりすることがあったか

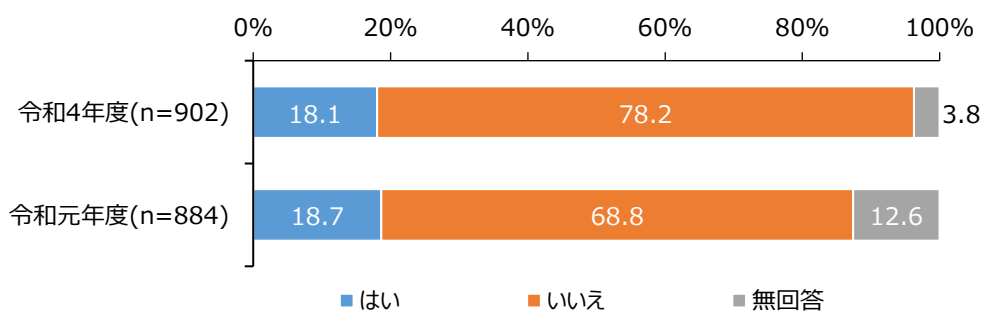
問8(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。  
(○は1つ)



気分が沈んだりすることがあったかでは、「いいえ」が 62.9%、「はい」が 34.1%となっています。前回調査と比較すると、「いいえ」が 5.7 ポイント増加しています。

#### (45) 物事に興味がわかないなどがあったか

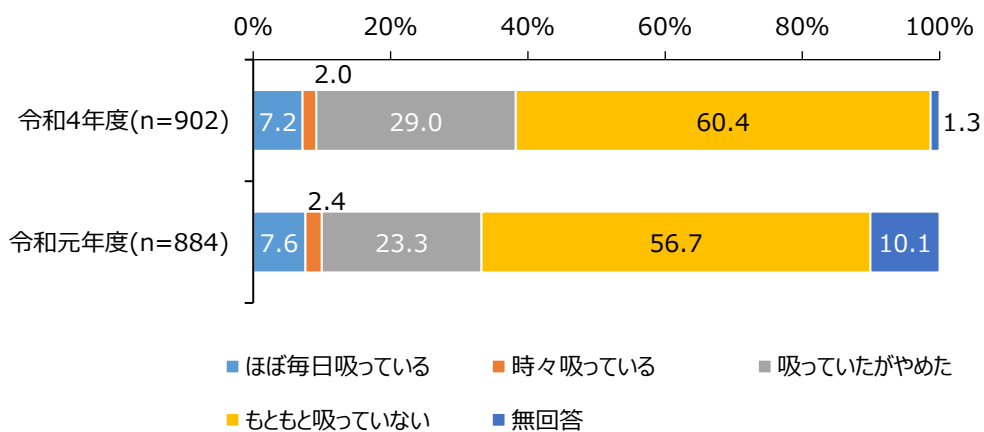
問8(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)



物事に興味がわかないなどがあったかでは、「いいえ」が 78.2%、「はい」が 18.1%となっています。前回調査と比較すると、「いいえ」が 9.4 ポイント増加しています。

#### (46) 喫煙の頻度

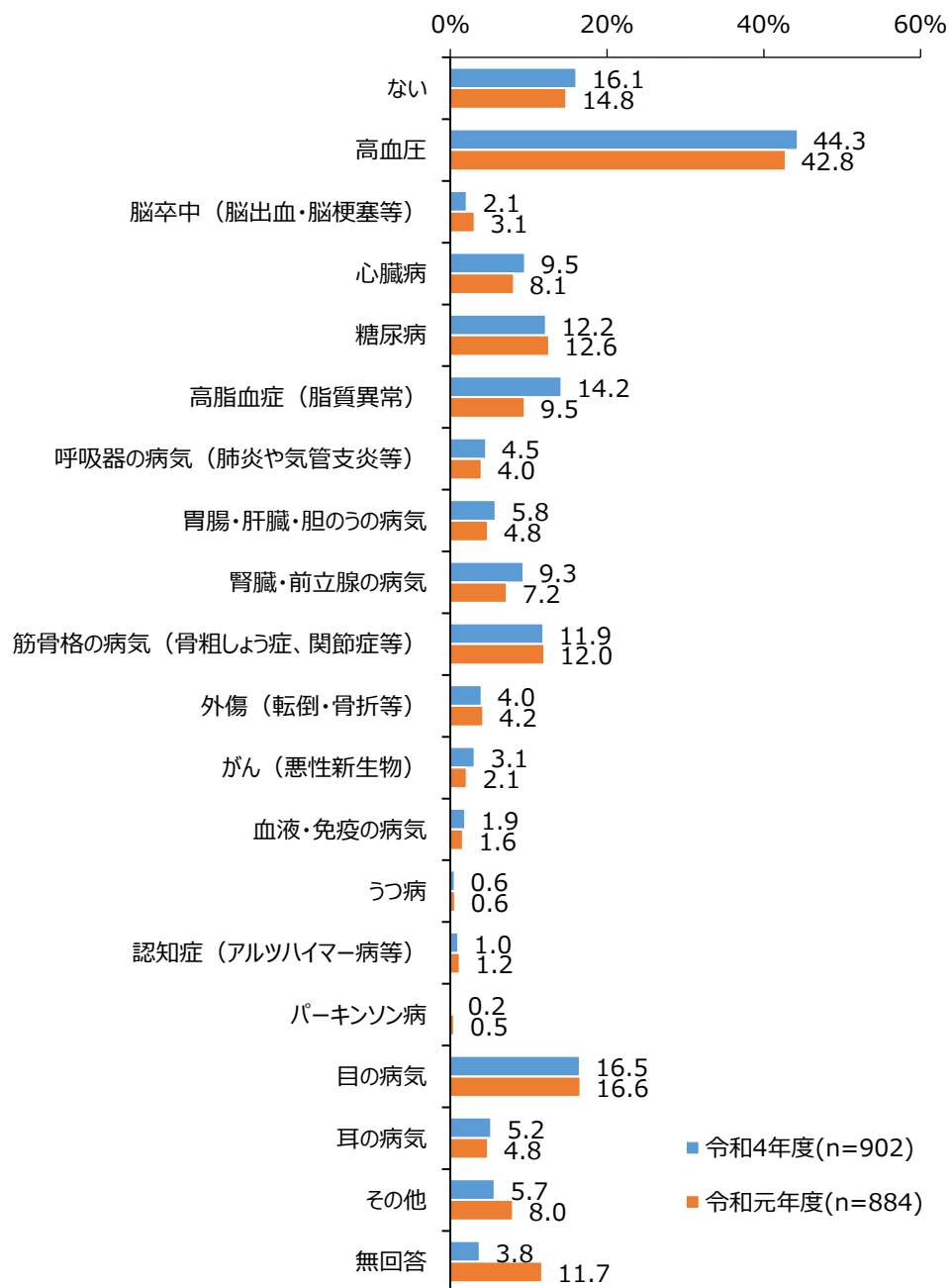
問8 (5) タバコは吸っていますか。(○は1つ)



喫煙の頻度では、「もともと吸っていない」が60.4%で最も多く、以下「吸っていたがやめた」が29.0%、「ほぼ毎日吸っている」が7.2%、「時々吸っている」が2.0%となっています。前回調査と比較すると、「吸っていたがやめた」が5.7ポイント増加しています。

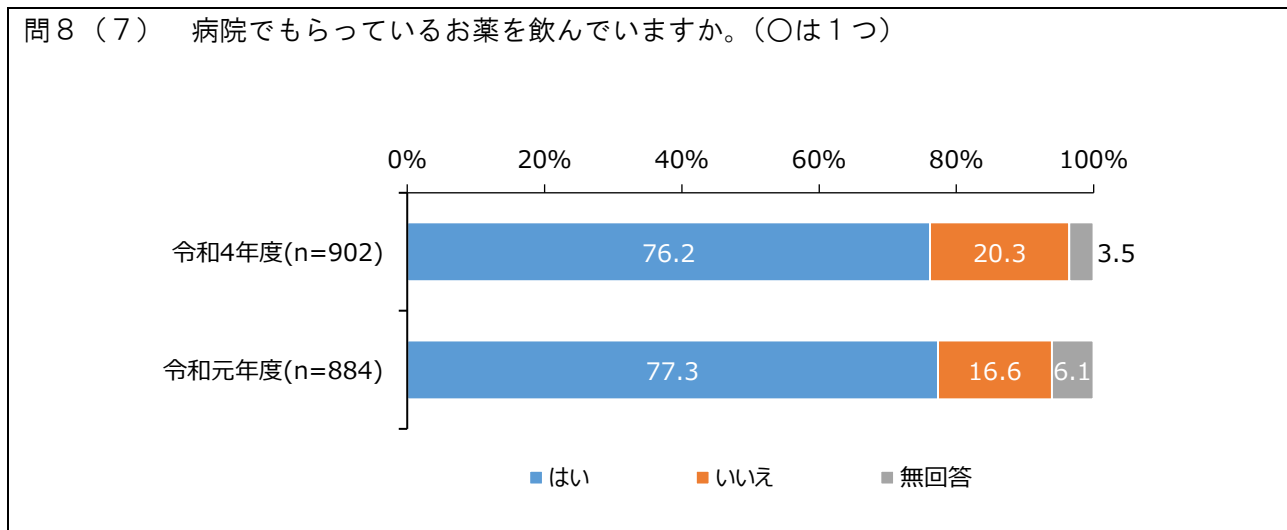
(47) 治療中、または後遺症のある病気

問8 (6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)



治療中、または後遺症のある病気では、「高血圧」が44.3%で最も多く、以下「目の病気」が16.5%、「高脂血症(脂質異常)」が14.2%、「糖尿病」が12.2%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が11.9%などとなっています。また「ない」は16.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

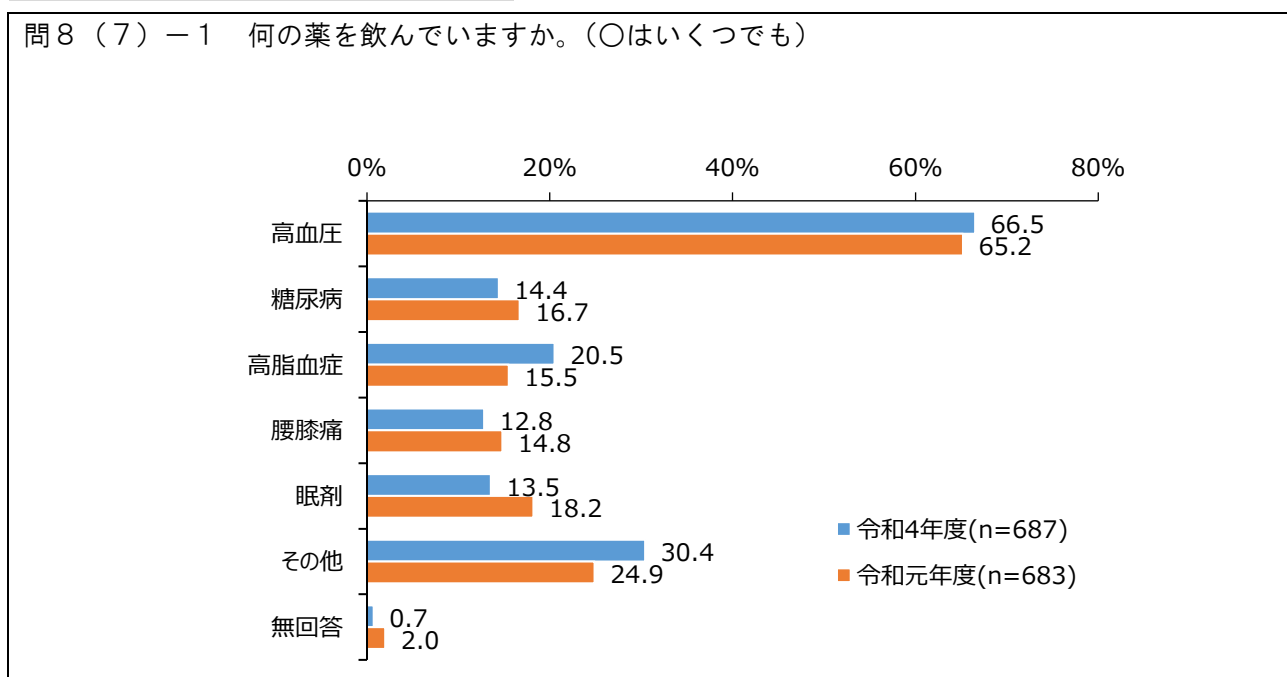
#### (48) 薬を飲んでいるか



病院でもらっている薬を飲んでいるかでは、「はい」が76.2%、「いいえ」が20.3%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

#### (49) 何の薬を飲んでいるか

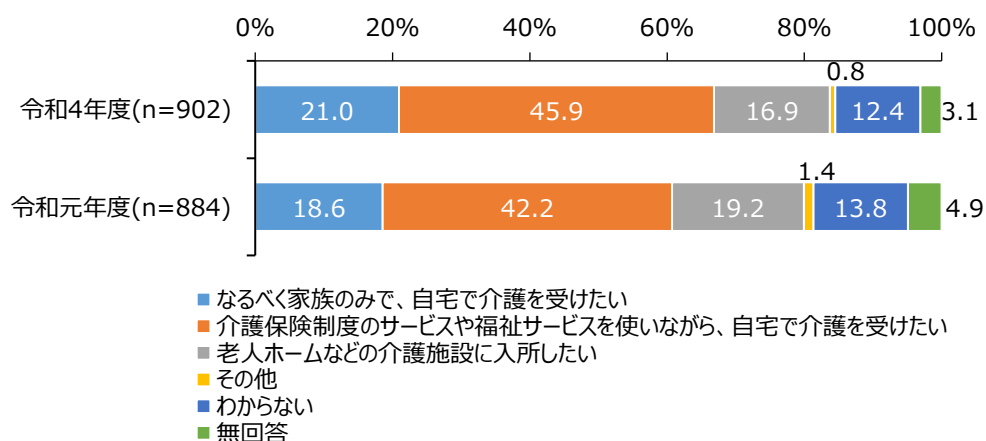
【問8 (7) で “はい” と回答した方】



何の薬を飲んでいるかでは、「高血圧」が66.5%で最も多く、以下「高脂血症」が20.5%、「糖尿病」が14.4%、「眠剤」が13.5%などとなっています。前回調査と比較すると、「高脂血症」が5.0ポイント、「その他」が5.5ポイント増加しています。

## (50) どこで介護を受けたいか

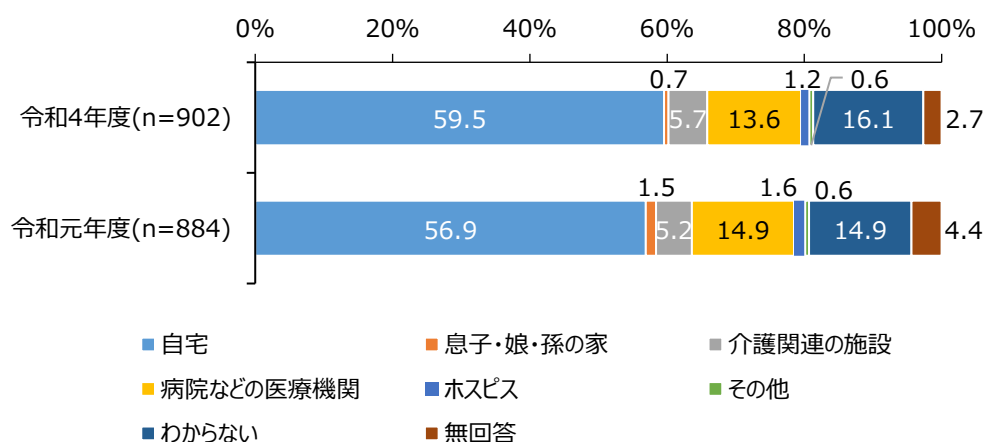
問8 (8) あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。(○は1つ)



どこで介護を受けたいかでは、「介護保険制度のサービスや福祉サービスを使いながら、自宅で介護を受けたい」が45.9%で最も多く、以下「なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい」が21.0%、「老人ホームなどの介護施設に入所したい」が16.9%、「わからない」が12.4%などとなっています。前回調査と比較すると、『自宅で介護を受けたい（「なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい」と「介護保険制度のサービスや福祉サービスを使いながら、自宅で介護を受けたい」の合計）』が6.1ポイント増加しています。

## (51) 最期をどこで迎えることを望むか

問8 (9) あなたは、最期をどこで迎えることを望みますか。(○は1つ)

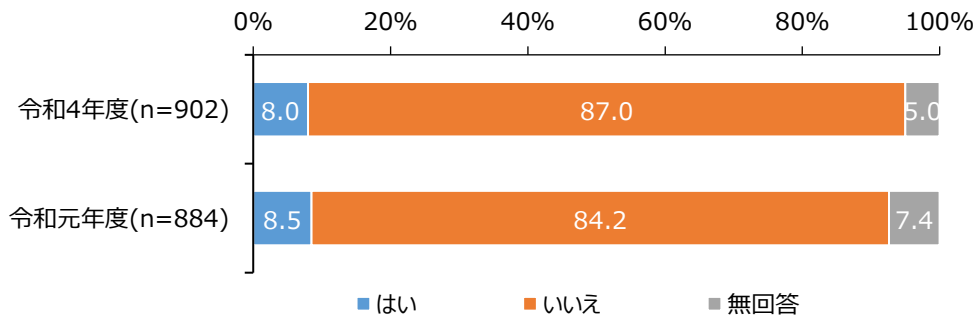


最期をどこで迎えることを望むかでは、「自宅」が59.5%で最も多く、以下「わからない」が16.1%、「病院などの医療機関」が13.6%、「介護関連の施設」が5.7%などとなっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## 9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

### (52) 認知症の症状がある又は家族に症状のある人がいるか

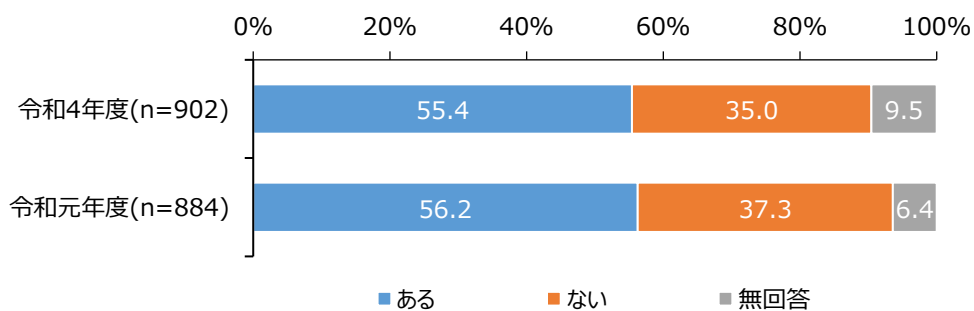
問9 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)



認知症の症状がある又は家族に症状のある人がいるかでは、「いいえ」が87.0%、「はい」が8.0%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

### (53) 認知症になった際について考えたことはあるか

問9 (2) 今までに、自分や家族が認知症になった時にどうしたらいいのか考えたことがありますか。(○は1つ)



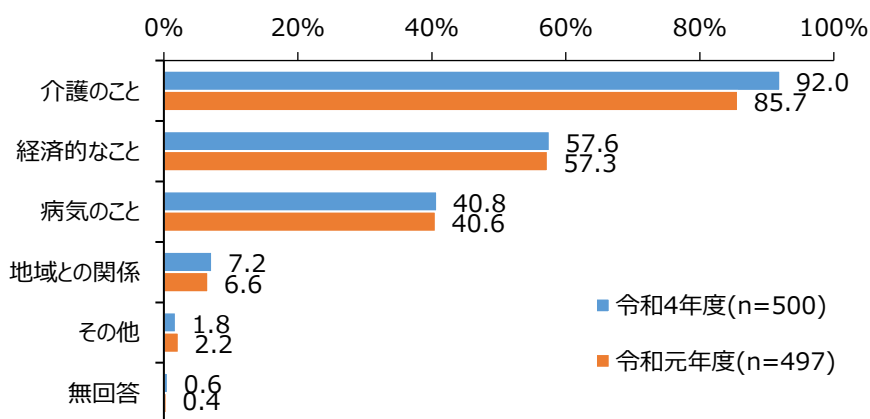
認知症になった際について考えたことはあるかでは、「ある」が55.4%、「ない」が35.0%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。



### (54) どのようなことを考えたか

【問9(2)で“ある”と回答した方】

問9(2)-1 どのようなことを考えましたか。(○はいくつでも)

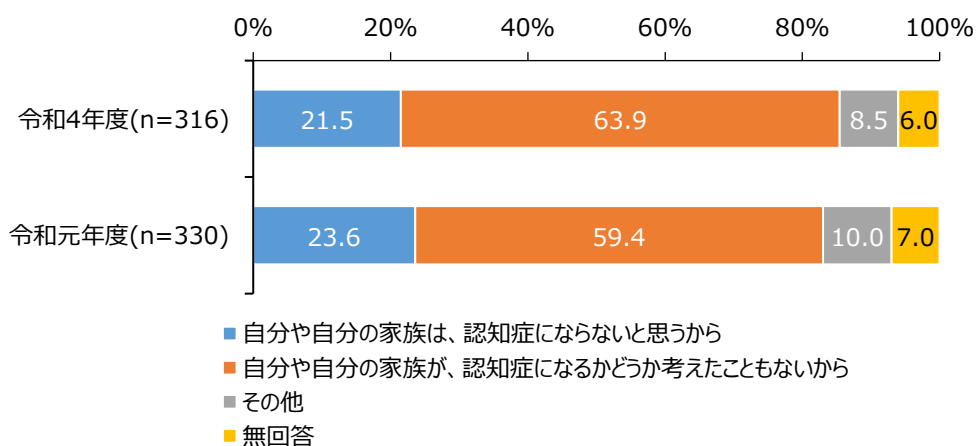


どのようなことについて考えたかでは、「介護のこと」が92.0%で最も多く、以下「経済的なこと」が57.6%、「病気のこと」が40.8%、「地域との関係」が7.2%などとなっています。前回調査と比較すると、「介護のこと」が6.3ポイント増加しています。

### (55) 考えたことがない理由

【問9(2)で“ない”と回答した方】

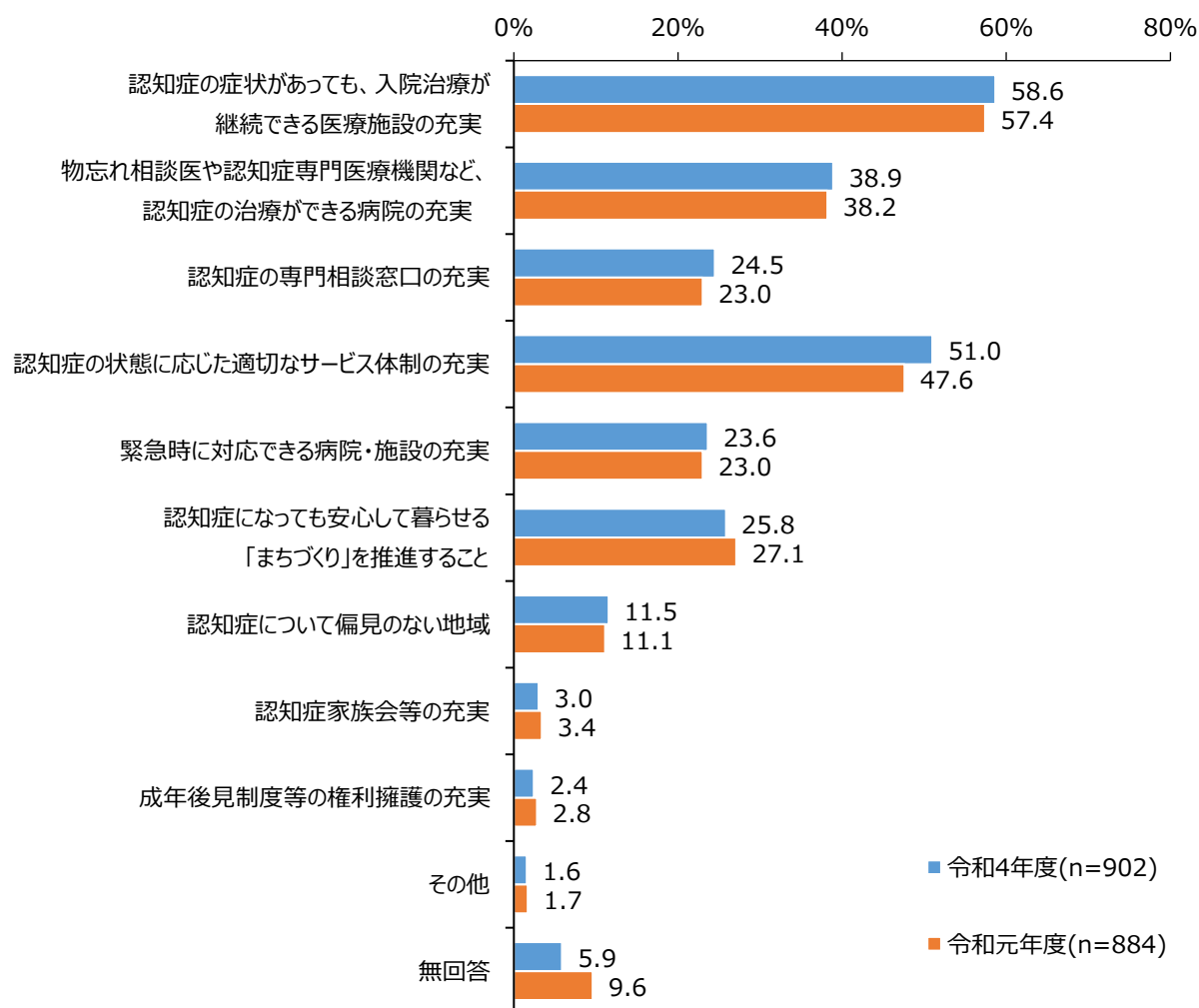
問9(2)-2 考えたことがない理由は何ですか。(○は1つ)



考えたことがない理由では、「自分や自分の家族が、認知症になるかどうか考えたこともないから」が63.9%で最も多く、以下「自分や自分の家族は、認知症にならないと思うから」が21.5%などとなっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

(56) 認知症になっても安心して暮らしていけるための充実

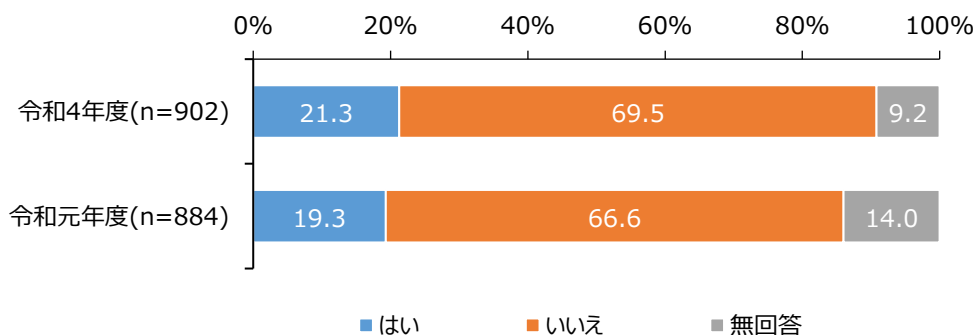
問9 (3) どのようなことが充実すれば、認知症になっても安心して暮らしていくことができると  
 思いますか。(〇は3つまで)



認知症になっても安心して暮らしていけるための充実では、「認知症の症状があっても、入院治療が継続できる医療施設の充実」が58.6%で最も多く、以下「認知症の状態に応じた適切なサービス体制の充実」が51.0%、「物忘れ相談医や認知症専門医療機関など、認知症の治療ができる病院の充実」が38.9%、「認知症になっても安心して暮らせる『まちづくり』を推進すること」が25.8%などとなっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

(57) 認知症に関する相談窓口を知っているか

問9 (4) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

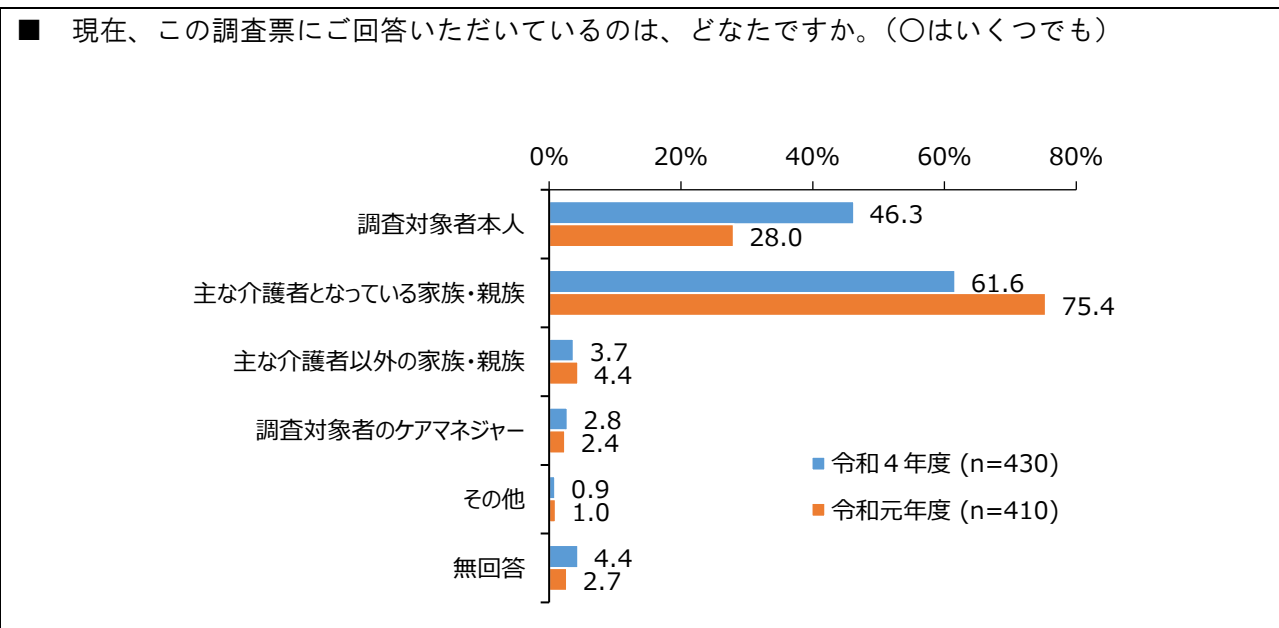


認知症に関する相談窓口を知っているかでは、「いいえ」が 69.5%、「はい」が 21.3%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。



### **Ⅲ 調査結果（在宅介護実態調査）**

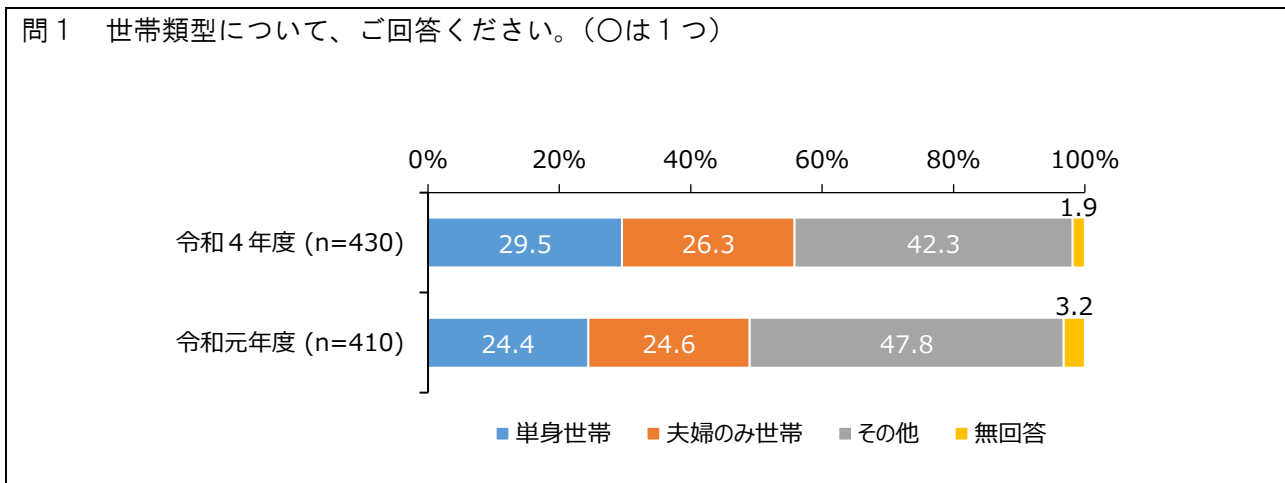
## 調査票の回答者



調査票の回答者では、「主な介護者となっている家族・親族」が 61.6%で最も多く、以下「調査対象者本人」が 46.3%、「主な介護者以外の家族・親族」が 3.7%、「調査対象者のケアマネジャー」が 2.8%となっています。前回調査と比較すると、「調査対象者本人」が 18.3 ポイント増加している一方、「主な介護者となっている家族・親族」が 13.8 ポイント減少しています。

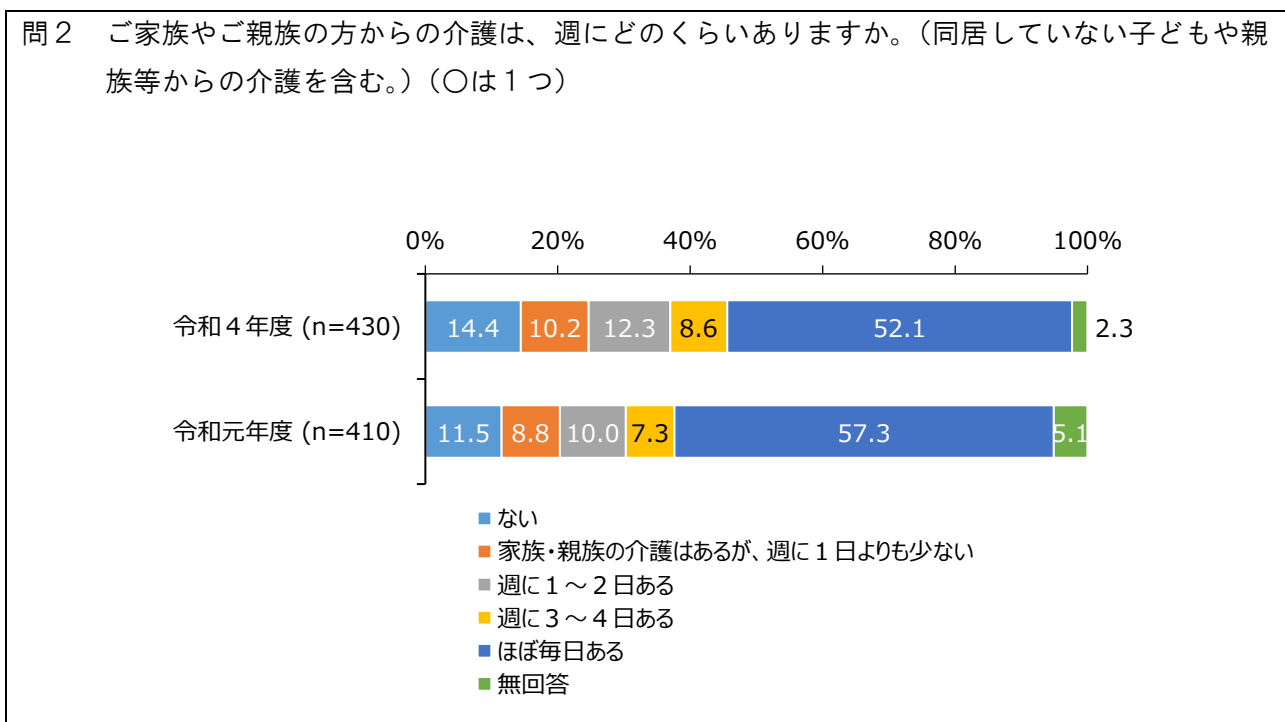
# 1. ご本人さま自身のことについて

## (1) 世帯類型



世帯類型では、「単身世帯」が29.5%、「夫婦のみ世帯」が26.3%、「その他」が42.3%となっています。前回調査と比較すると、「単身世帯」が5.1ポイント増加しています。

## (2) 家族からの介護を受けているか

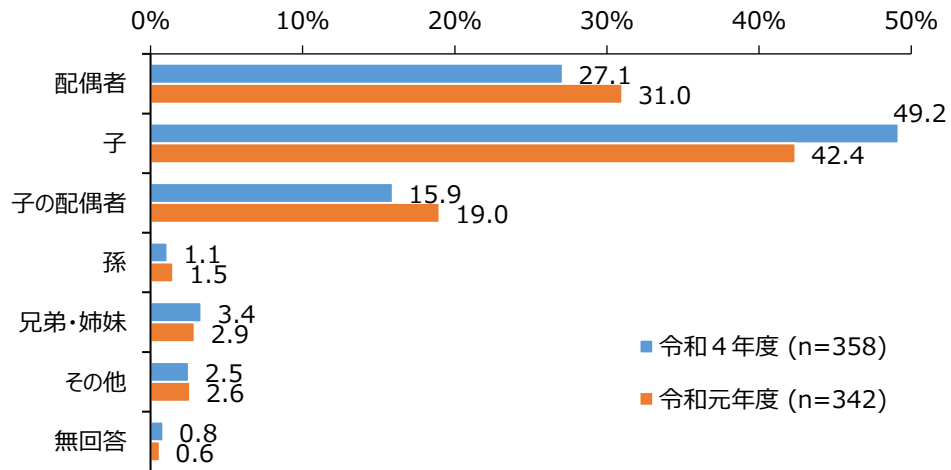


家族や親族からの介護はどのくらいあるかでは、「ほぼ毎日ある」が52.1%で最も多く、以下「ない」が14.4%、「週に1～2日ある」が12.3%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が10.2%などとなっています。前回調査と比較すると、「ほぼ毎日ある」が5.2ポイント減少しています。

### (3) 主な介護者

【問2で“ない”以外と回答した方】

問3 ご本人様の主な介護者の方は、どなたですか。(○は1つ)

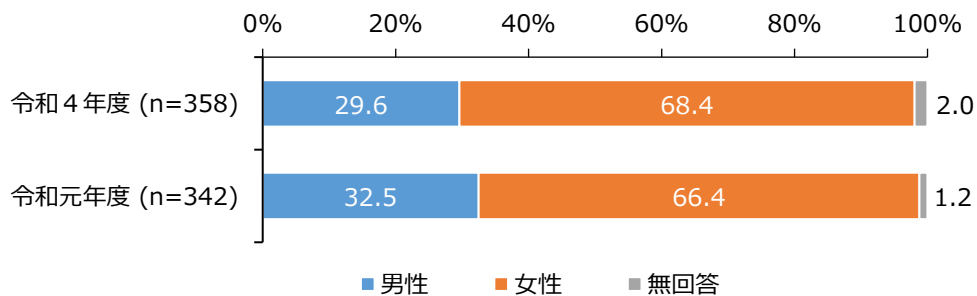


主な介護者では、「子」が49.2%で最も多く、以下「配偶者」が27.1%、「子の配偶者」が15.9%、「兄弟・姉妹」が3.4%などとなっています。前回調査と比較すると、「子」が6.8ポイント増加しています。

### (4) 介護者の性別

【問2で“ない”以外と回答した方】

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(○は1つ)



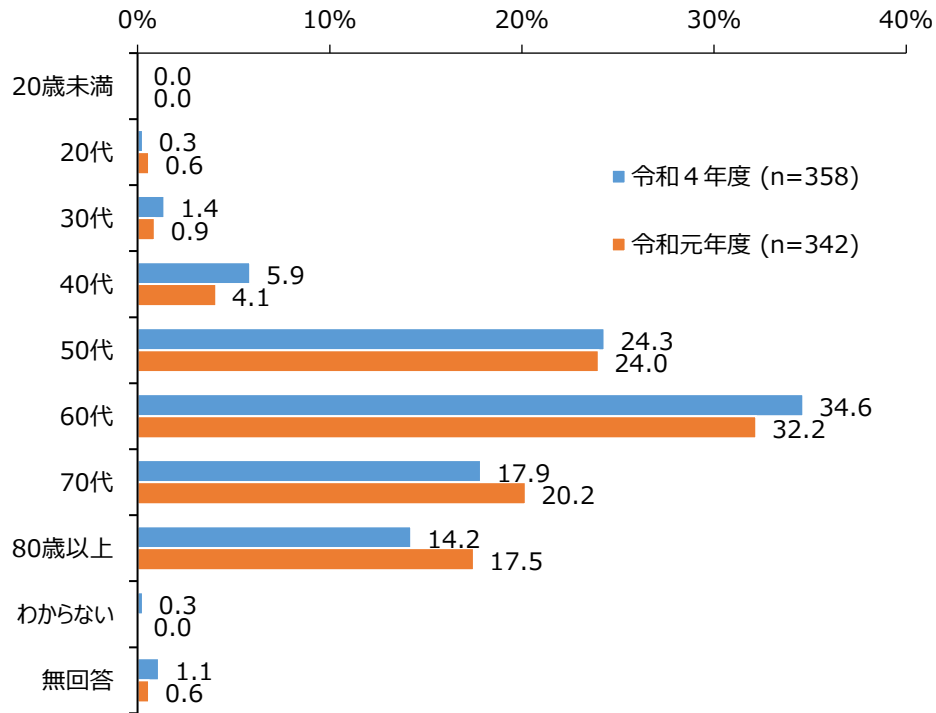
主な介護者の性別では、「女性」が68.4%、「男性」が29.6%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。



## (5) 介護者の年齢

【問2で“ない”以外と回答した方】

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

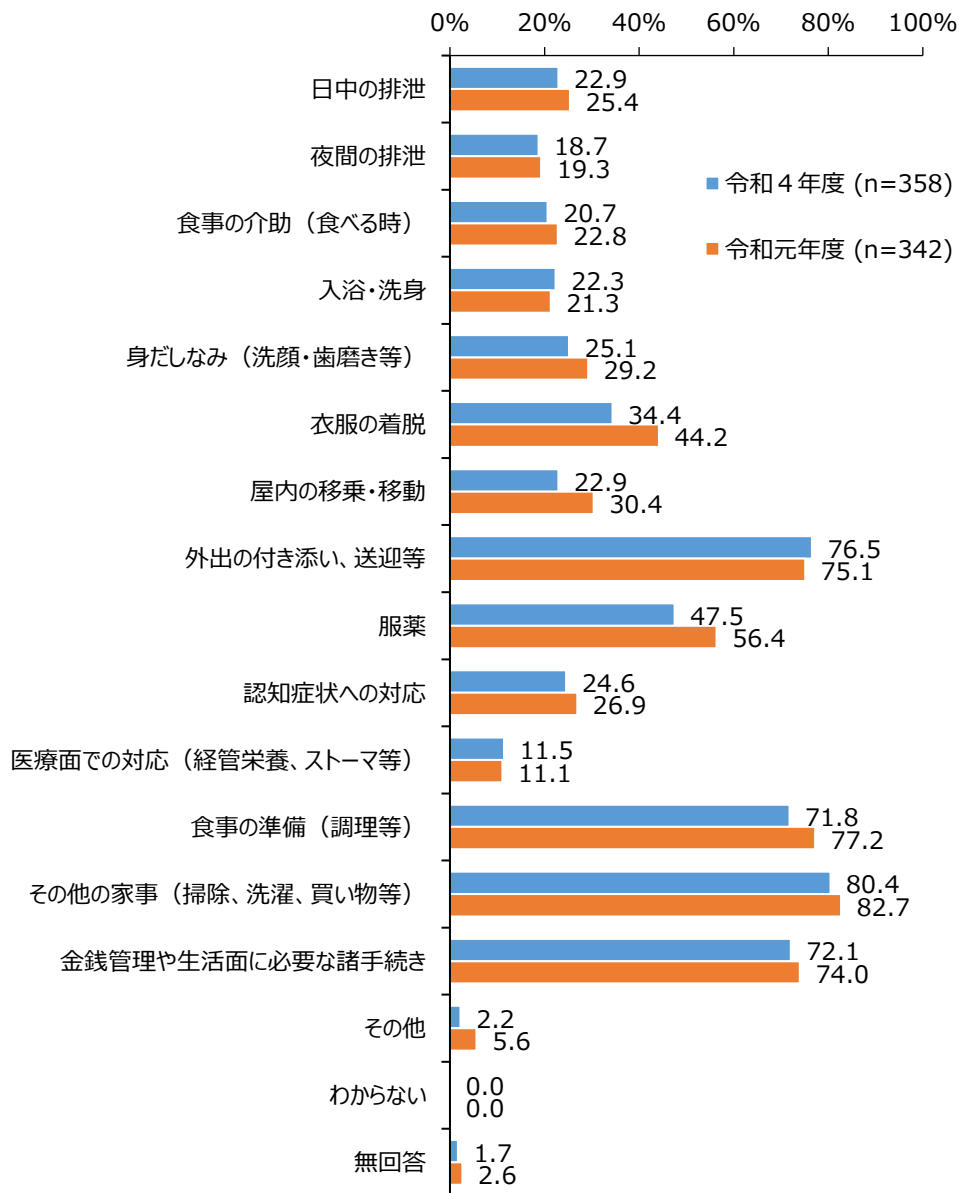


主な介護者の年齢では、「60代」が34.6%で最も多く、「50代」が24.3%、「70代」が17.9%、「80歳以上」が14.2%などとなっています。前回調査と比較すると、『70代以上』（「70代」と「80歳以上」の合計）が5.6ポイント減少しています。

## (6) 介護者が行っている介護

【問2で“ない”以外と回答した方】

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

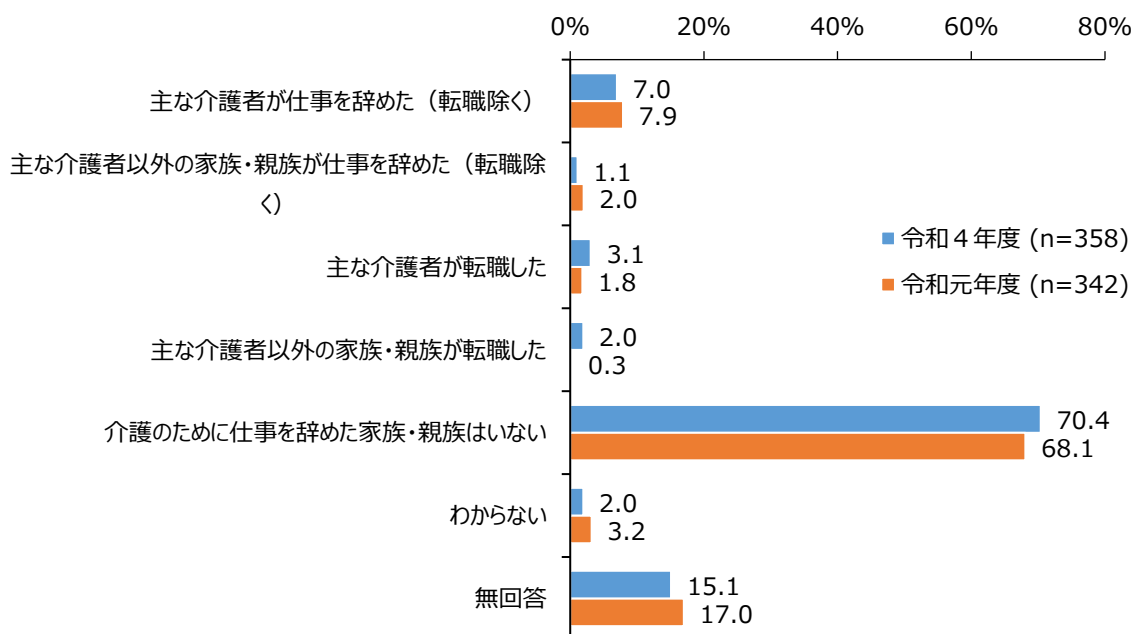


介護者が行っている介護では、「その他の家事 (掃除・洗濯・買い物等)」が80.4%で最も多く、以下「外出の付き添い、送迎等」が76.5%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が72.1%、「食事の準備 (調理等)」が71.8%などとなっています。前回調査と比較すると、「衣服の着脱」が9.8ポイント、「服薬」が8.9ポイント、「屋内の移乗・移動」が7.5ポイント、「食事の準備 (調理等)」が5.4ポイント減少しています。

## (7) 介護を理由に仕事を辞めた家族の有無

【問2で“ない”以外と回答した方】

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人様の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。)  
(〇はいくつでも)

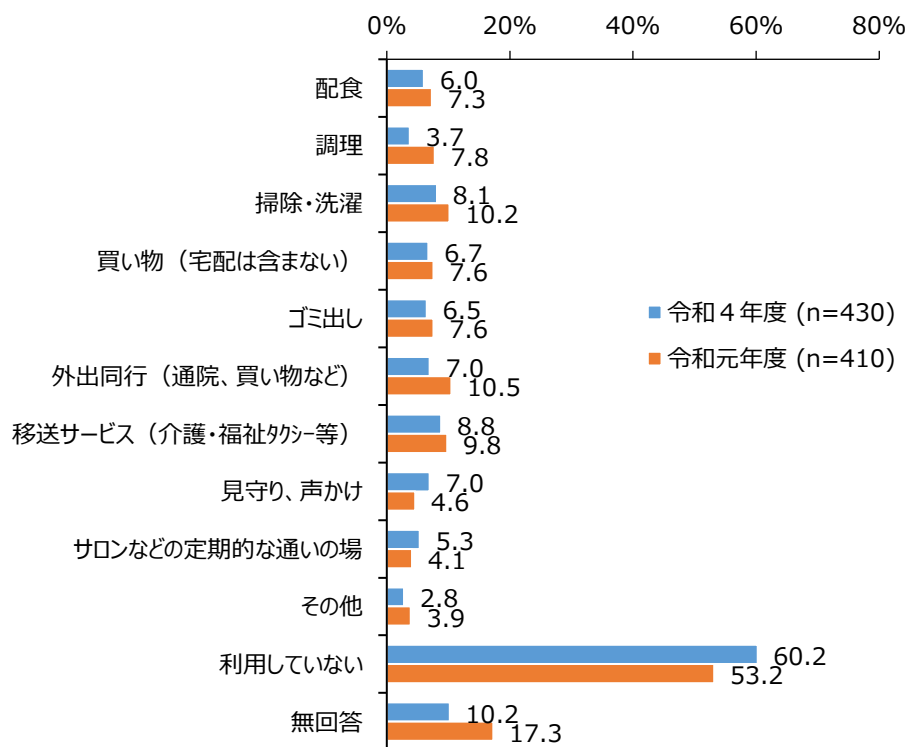


過去1年の間に仕事を辞めた家族・親族がいるかでは、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が70.4%で最も多く、以下「主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)」が7.0%、「主な介護者が転職した」が3.1%などとなっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## 2. 介護保険サービスの利用について

(8) 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス

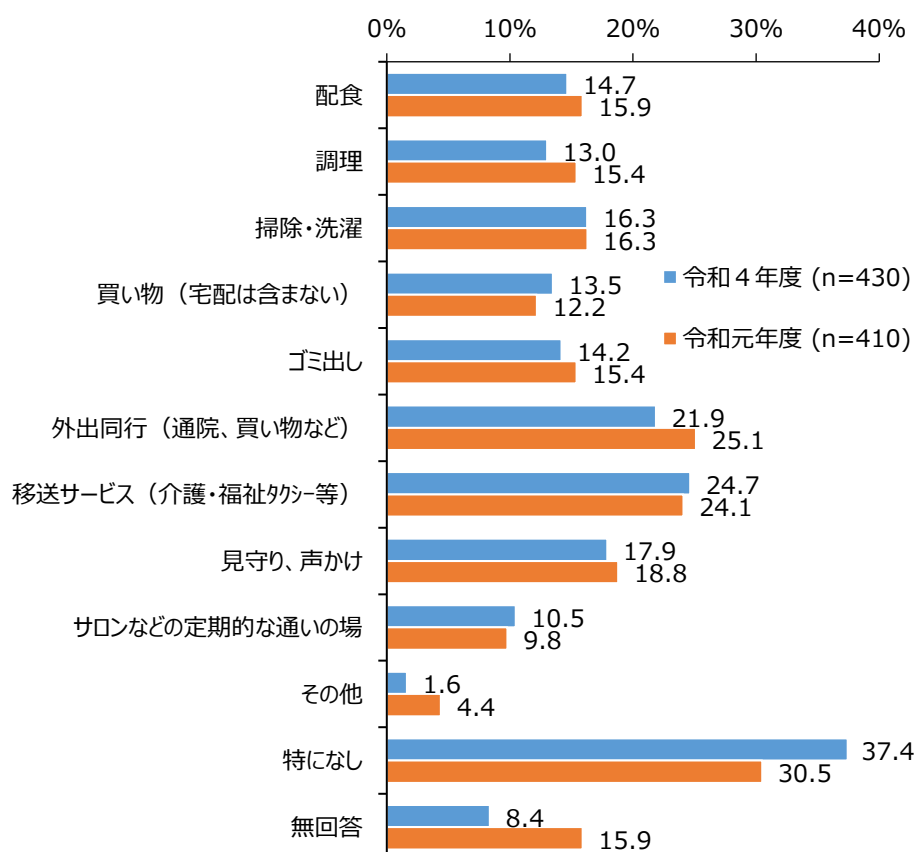
問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。  
(○はいくつでも)



現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスでは、「利用していない」が60.2%で最も多く、以下「移送サービス (介護・福祉タクシー等)」が8.8%、「掃除・洗濯」が8.1%などとなっています。前回調査と比較すると、「利用していない」が7.0ポイント増加しています。

(9) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

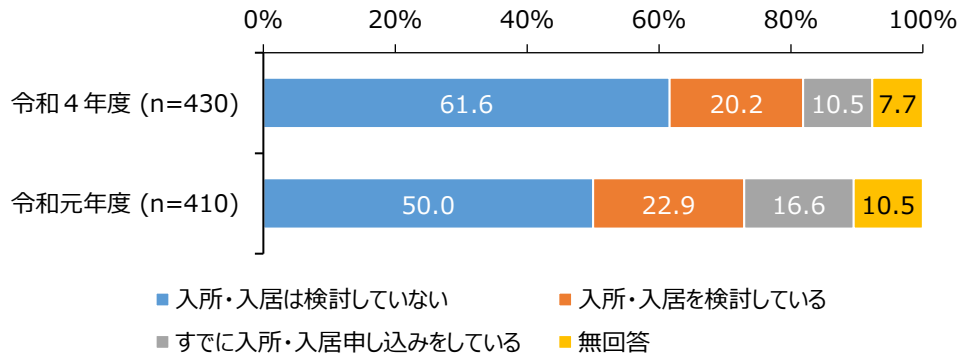
問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（〇はいくつでも）



今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスでは、「特になし」が 37.4%で最も多く、以下「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 24.7%、「外出同行（通院、買い物など）」が 21.9%、「見守り、声かけ」が 17.9%「掃除・洗濯」が 16.3%などとなっています。前回調査と比較すると、「特になし」が 6.9 ポイント増加しています。

## (10) 施設等への入所・入居の検討状況

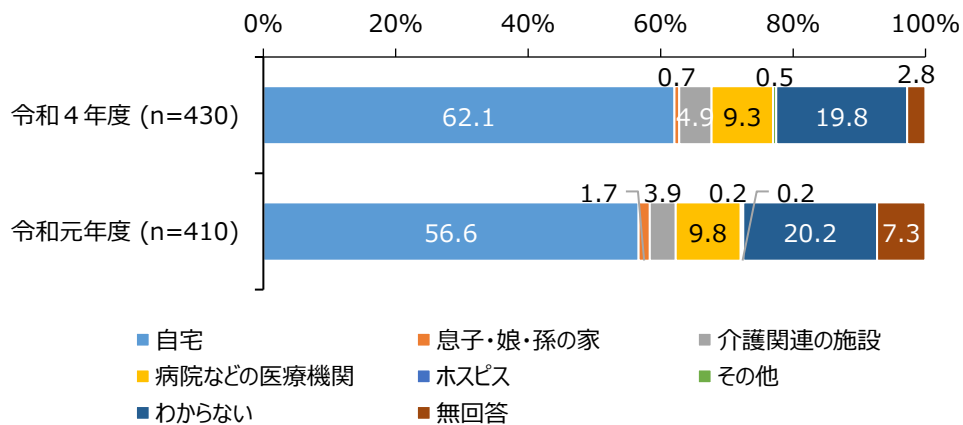
問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について教えてください。(〇は1つ)



施設等への入所・入居の検討状況では、「入所・入居を検討していない」が61.6%で最も多く、以下「入所・入居を検討している」が20.2%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が10.5%となっています。前回調査と比較すると、「入所・入居を検討していない」が11.6ポイント増加した一方、「すでに入所・入居申し込みをしている」が6.1ポイント減少しています。

## (11) 最期をどこで迎えることを望むか

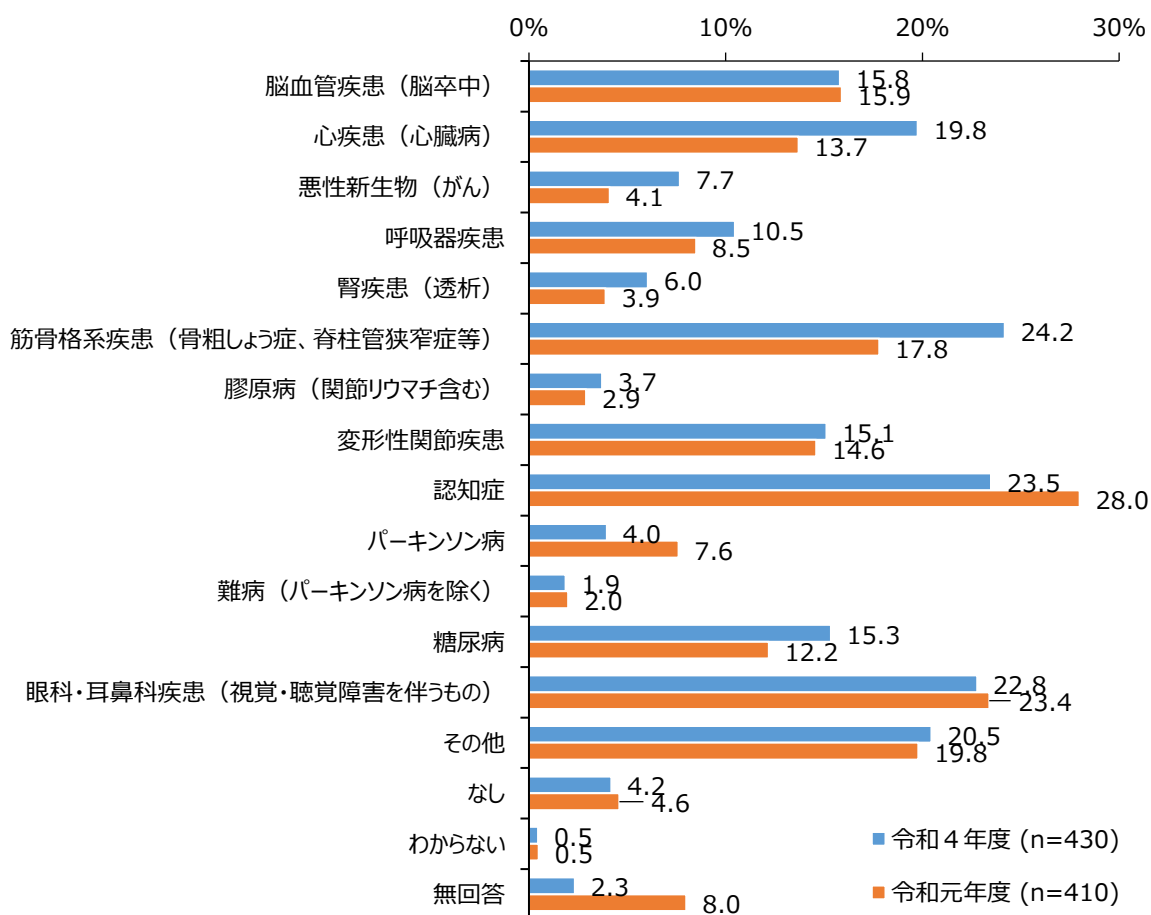
問11 ご本人様は、最期をどこで迎えることを望みますか。(〇は1つ)



死期が迫ったら最後をどこで迎えることを望むかでは、「自宅」が62.1%で最も多く、以下「わからない」が19.8%、「病院などの医療機関」が9.3%、「介護関連の施設」が4.9%などとなっています。前回調査と比較すると、「自宅」が5.5ポイント増加しています。

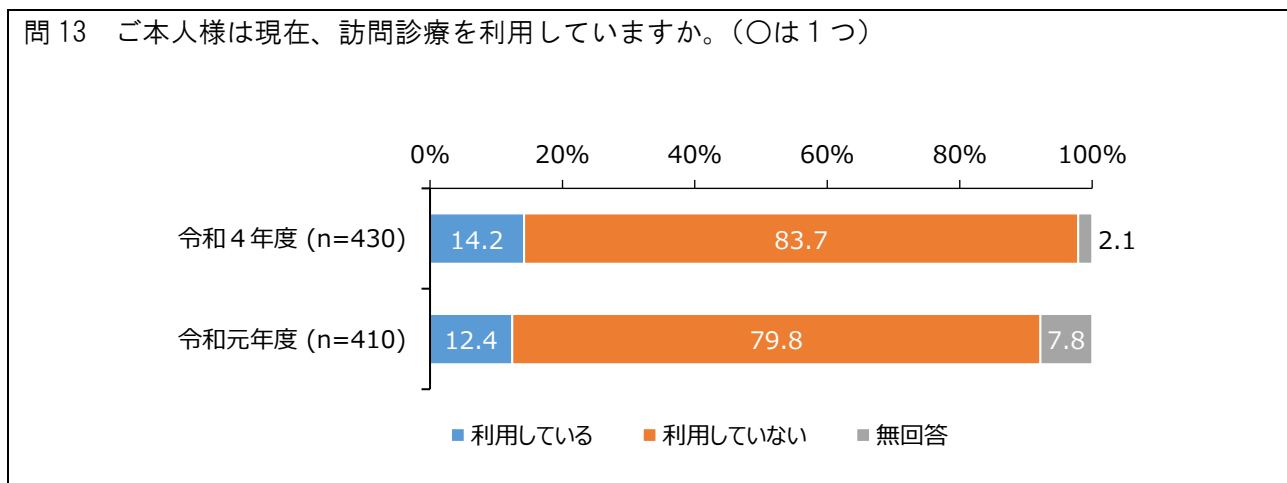
## (12) 現在抱えている傷病

問12 ご本人様が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(〇はいくつでも)



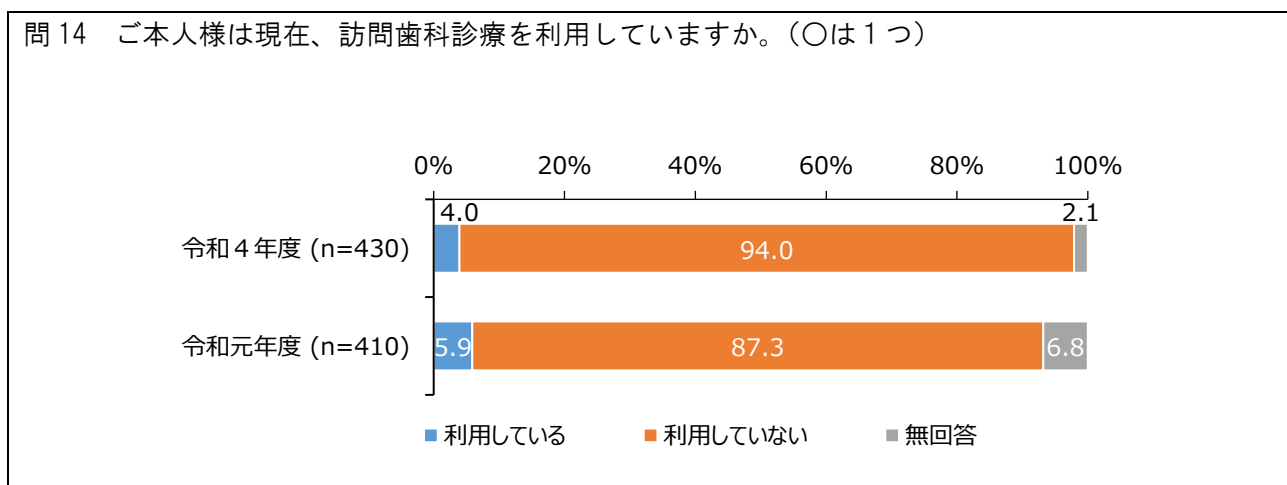
現在抱えている傷病では、「筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」が 24.2%で最も多く、以下「認知症」が 23.5%、「眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)」が 22.8%、「心疾患 (心臓病)」が 19.8%などとなっています。前回調査と比較すると、「心疾患 (心臓病)」が 6.1 ポイント、「筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」が 6.4 ポイント増加しています。

### (13) 訪問診療を利用しているか



訪問診療を利用しているかでは、「利用していない」が83.7%、「利用している」が14.2%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

### (14) 訪問歯科診療を利用しているか



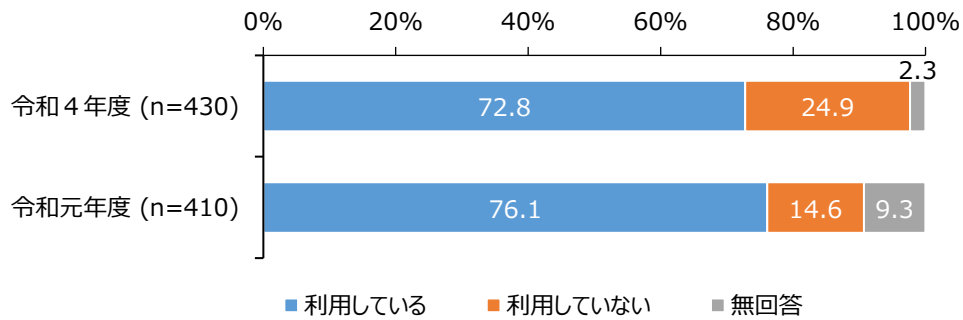
訪問歯科診療を利用しているかでは、「利用していない」が94.0%、「利用している」が4.0%となっています。前回調査と比較すると、「利用していない」が6.7ポイント増加しています。



### 3. 介護保険サービスについて

#### (15) 介護保険サービスの利用状況

問15 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。  
(○は1つ)

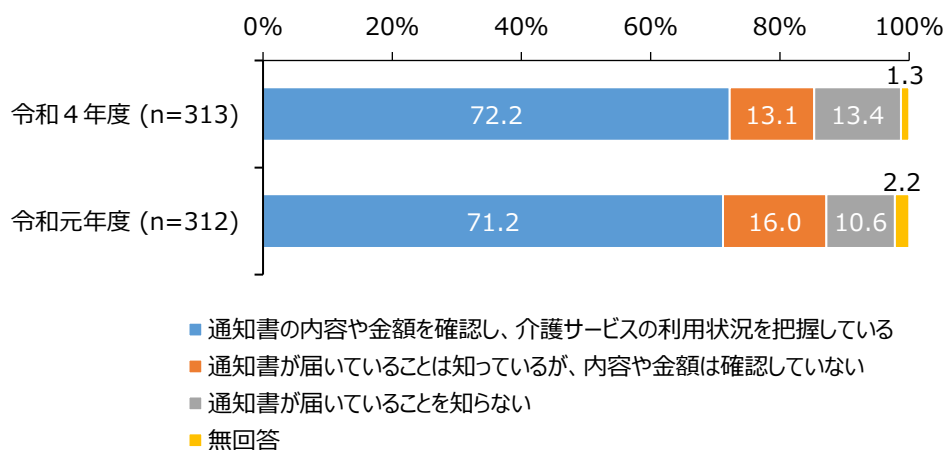


現在、介護保険サービスを利用しているかでは、「利用している」が72.8%、「利用していない」が24.9%となっています。前回調査と比較すると、「利用していない」が10.3ポイント増加しています。

## (16) 介護保険サービスの利用状況

【問15で“利用している”と回答した方】

問16 甲州市では、介護保険のサービスを利用されている方に介護給付費通知書を年2回送付しています（領収書や請求書ではありません）。介護給付費通知書を確認していますか。  
(○は1つ)

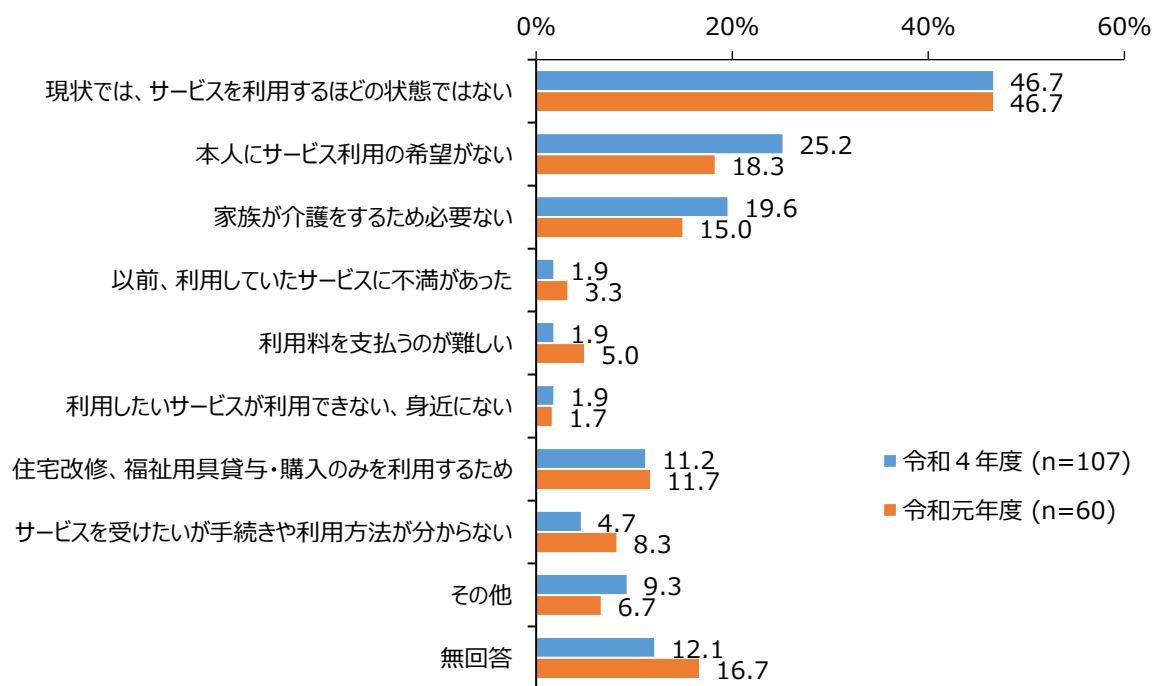


介護給付費通知書を確認しているかでは、「通知書の内容や金額を確認し、介護サービスの利用状況を把握している」が72.2%、「通知書が届いていることを知らない」が13.4%、「通知書が届いていることは知っているが、内容や金額は確認していない」が13.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。

## (17) 介護保険サービスを利用していない理由

【問15で“利用していない”と回答した方】

問17 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

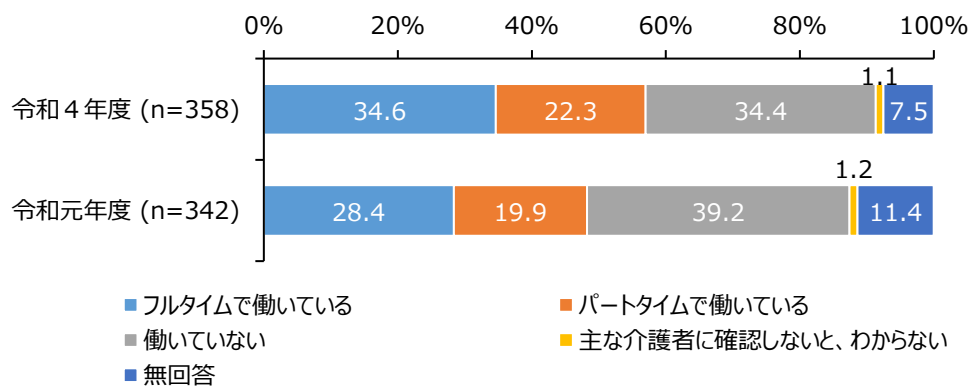


介護保険サービスを利用していない理由では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が46.7%で最も多く、以下「本人にサービス利用の希望がない」が25.2%、「家族が介護をするため必要ない」が19.6%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が11.2%などとなっています。前回調査と比較すると、「本人にサービス利用の希望がない」が6.9ポイント増加しています。

## 4. 主な介護者の方について

### (18) 主な介護者の勤務形態

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

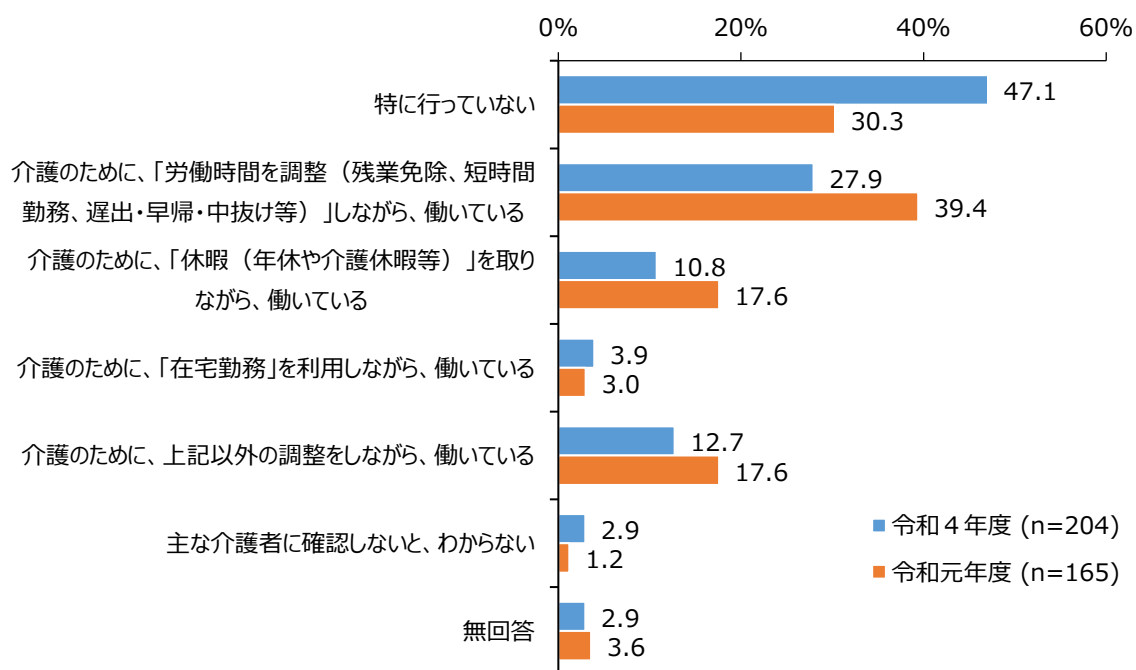


主な介護者の勤務形態では、「フルタイムで働いている」が34.6%で最も多く、以下「働いていない」が34.4%、「パートタイムで働いている」が22.3%となっています。前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている」が6.2ポイント増加しています。

## (19) 介護を理由とする就業状況の変化

【問2で“フルタイムまたはパートタイムで働いている”と回答した方】

問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(〇はいくつでも)

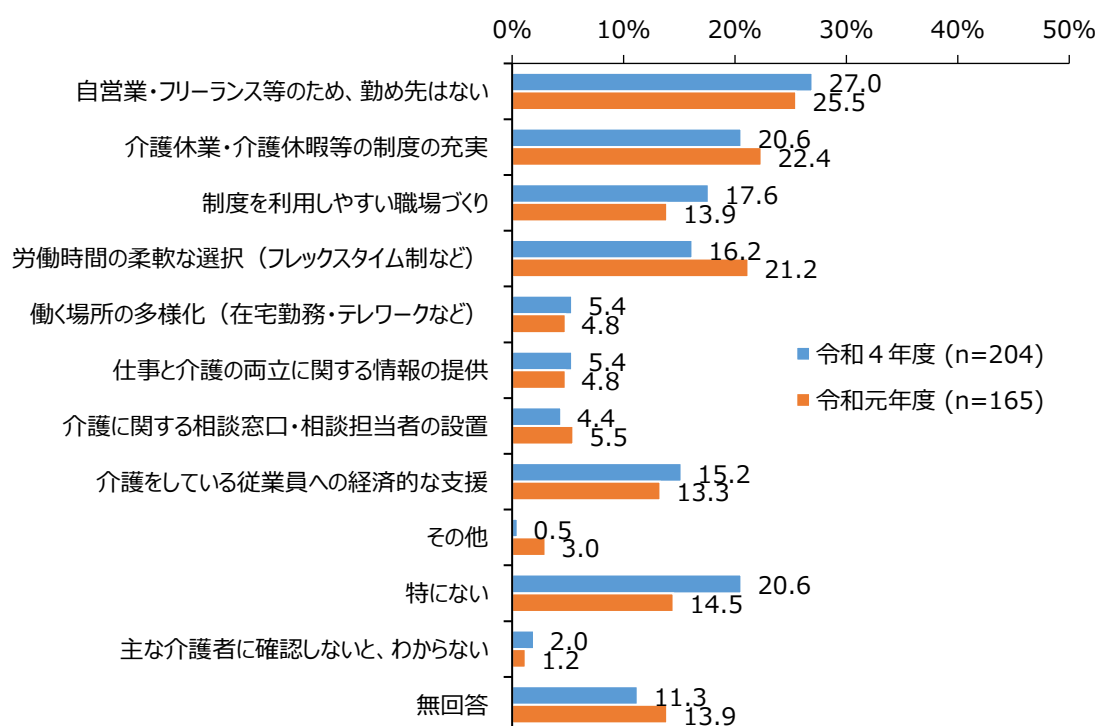


働き方について調整等をしているかでは、「特に行っていない」が47.1%で最も多く、以下、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が27.9%、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」が12.7%、「介護のために、『休暇（年休や介護休暇等）』を取りながら、働いている」が10.8%、「介護のために、『在宅勤務』を利用しながら、働いている」が3.9%となっています。前回調査と比較すると、「特に行っていない」が16.8ポイント上昇した一方、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が11.5ポイント減少しています。

(20) 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援

【問2で“フルタイムまたはパートタイムで働いている”と回答した方】

問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

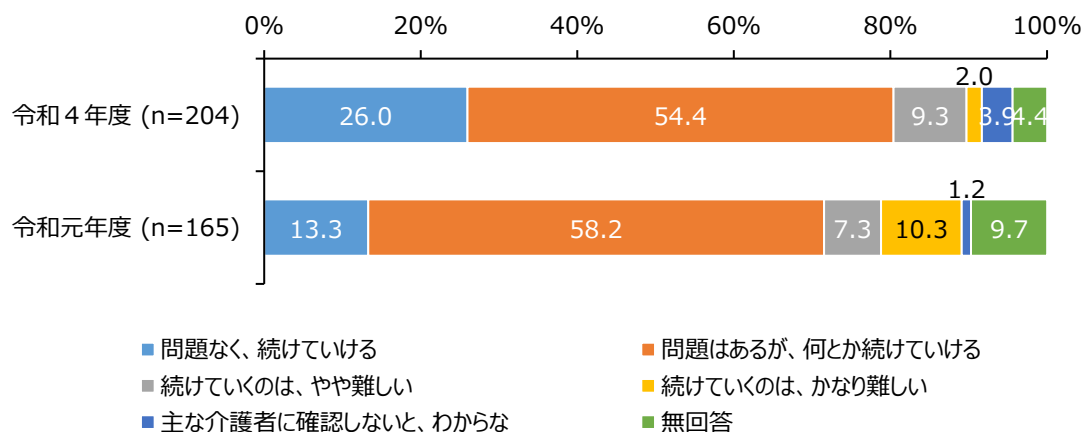


仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援では、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」27.0%が最も多く、以下「介護休業・介護休暇等の制度の充実」20.6%、「制度を利用しやすい職場づくり」17.6%、「労働時間の柔軟な選択 (フレックスタイム制など)」16.2%などとなっています。また「特にない」は20.6%となっています。前回調査と比較すると、「特にない」が6.1ポイント増加した一方、「労働時間の柔軟な選択 (フレックスタイム制など)」が5.0ポイント減少しています。

## (21) 今後も働きながら介護を続けていけるか

【問2で“フルタイムまたはパートタイムで働いている”と回答した方】

問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

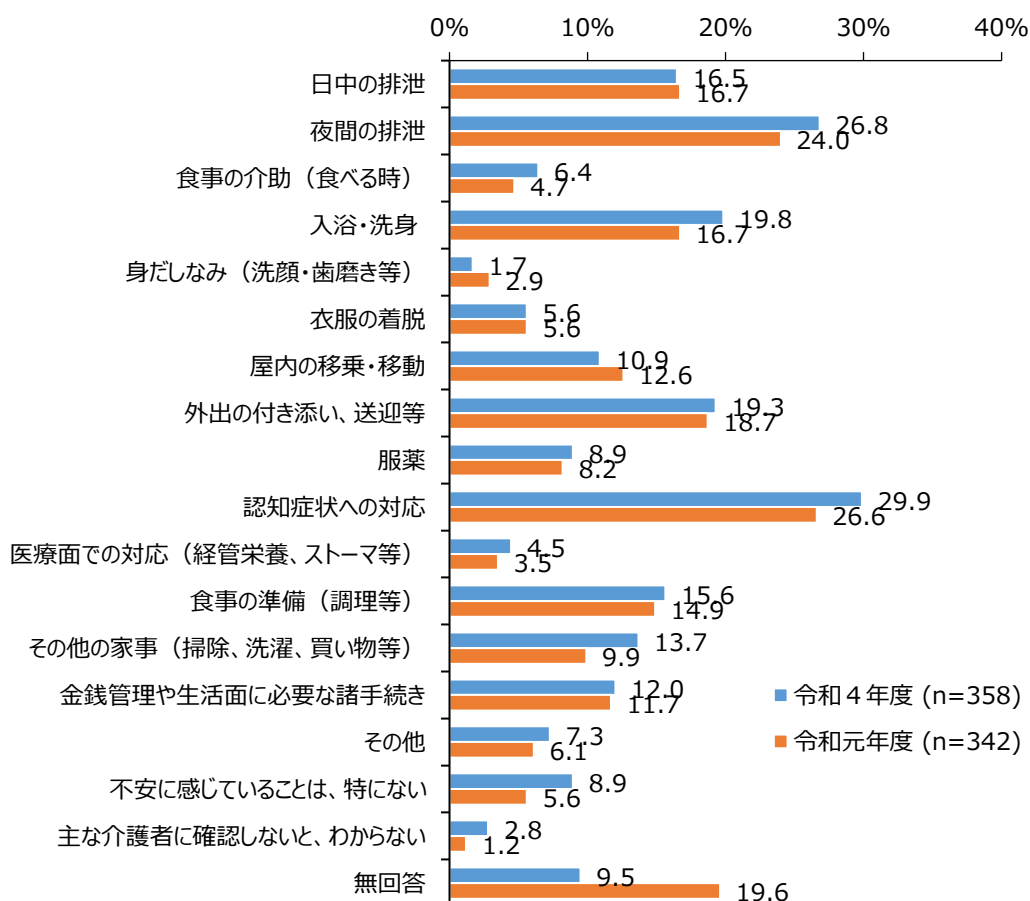


今後も働きながら介護を続けていけるかでは、「問題はあるが、何とか続けていける」が54.4%で最も多く、以下「問題なく、続けていける」が26.0%、「続けていくのは、やや難しい」が9.3%などとなっています。前回調査と比較すると、「問題なく、続けていける」が12.7ポイント増加した一方、「続けていくのは、かなり難しい」が8.3ポイント減少しています。

(22) 現在の生活を継続していく上で介護者が不安に感じる介護

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等は何ですか。

(○は3つまで) ※現状で行っているか否かは問いません。



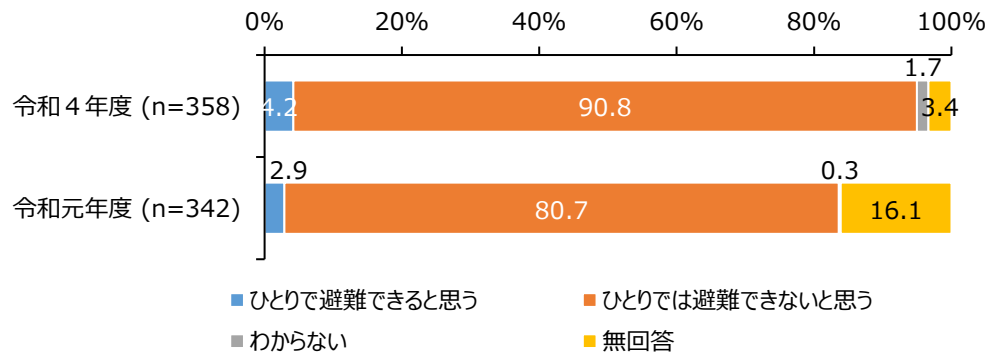
現在の生活を継続していく上で介護者が不安に感じる介護等では、「認知症状への対応」が 29.9%で最も多く、以下「夜間の排泄」が 26.8%、「入浴・洗身」が 19.8%、「外出の付き添い、送迎等」が 19.3%、「日中の排泄」が 16.5%、「食事の準備 (調理等)」が 15.6%などとなっています。前回調査と比較すると、大きな差異はありません。



## 5. 災害などの緊急事態の対応について

### (23) 緊急時ひとりで避難場所まで避難できると思うか

問6 災害などの緊急事態が発生した場合、ご本人様はひとりで避難場所まで避難できると思いますか。(○は1つ)

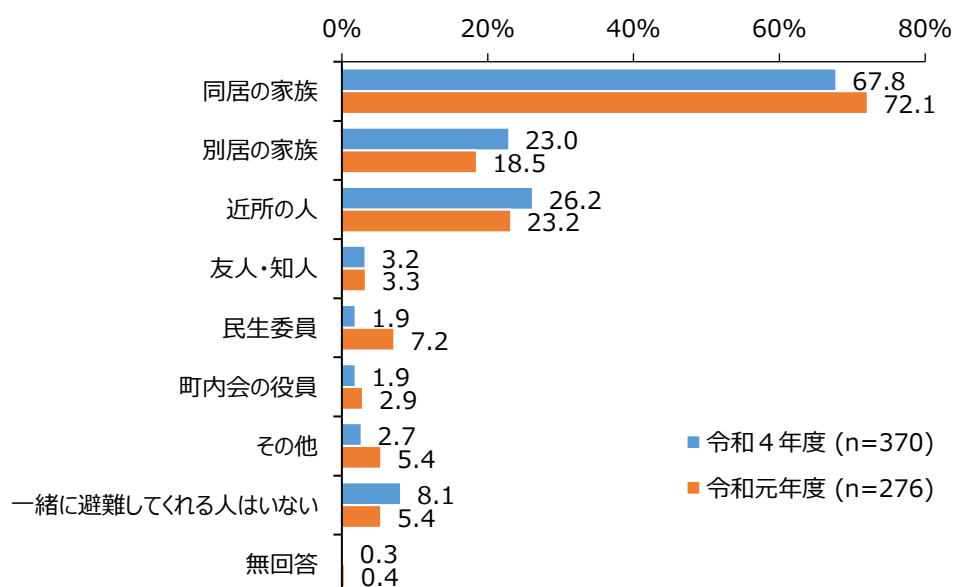


緊急時ひとりで避難場所まで避難できると思うかでは、「ひとりでは避難できないと思う」が90.8%で最も多く、以下「ひとりで避難できると思う」が4.2%、「わからない」が1.7%となっています。前回調査と比較すると、「ひとりでは避難できないと思う」が10.1ポイント増加しています。

## (24) 避難場所まで一緒に避難してくれる人

【問6で“ひとりでは避難できないと思う”と回答した方】

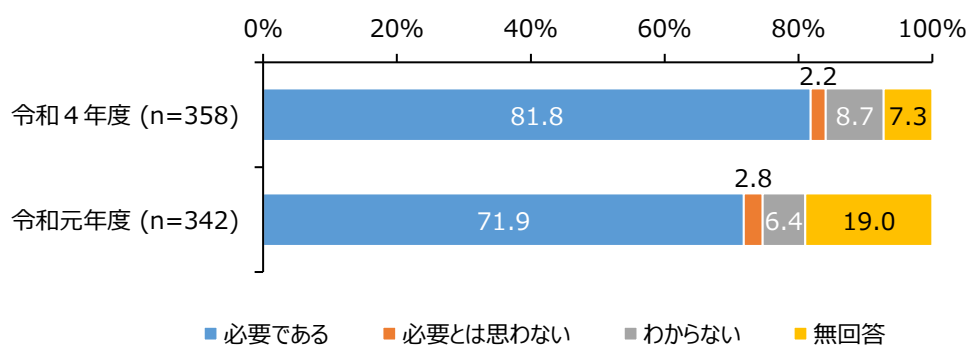
問6-1 避難場所まで一緒に避難してくれる人はいますか。(○はいくつでも)



避難場所まで一緒に避難してくれる人では、「同居の家族」が67.8%で最も多く、以下「近所の人」が26.2%、「別居の家族」が23.0%、「一緒に避難してくれる人はいない」が8.1%、「友人・知人」が3.2%などとなっています。前回調査と比較すると、「民生委員」が5.3ポイント減少しています。

## (25) 手助けが必要な人の情報を地域で共有することについて

問7 主な介護者の方は、災害時の避難などに手助けが必要な人の情報を地域で共有することについてどう思いますか。(○は1つ)



災害時の避難などに手助けが必要な人の情報を地域で共有することについては、「必要である」が81.8%で最も多く、以下「わからない」が8.7%、「必要とは思わない」が2.2%となっています。前回調査と比較すると、「必要である」が9.9ポイント増加しています。